

## はじめに

現代社会において老年期は、余生としてのみ生きるにはあまりにも長いライフステージである。このため、老年期の生活の質（Q.O.L）について論じられることが多くなってきた。老年期の Q.O.L 維持のためには、心身の健康・経済的安定・安住の住宅のほかに、家族の愛情や趣味・仕事があること、友人がいること、なんらかの役割があること、適当な性的満足があること等が重要である。臨床で看護を実践するときに、心身の健康の維持を重要視することは当然としても、臨床場面でしばしば対応に苦慮する「性」に関わる事柄は無視されがちである。とりわけ「高齢者の性」に関する事柄となると、一般の人々より性医学的な知識を持つ看護職ですらタブー視する傾向がある。しかし、「性」を身体と精神を繋ぐものととらえるならば、これは人間の一生を通して尊重されねばならないものである。高齢者として例外であるはずはない。

このような問題意識から、我々はすでに「高齢者の性」に関する研究を報告している。第1研究『「高齢者の性」に関する研究(1) “老いのイメージ” と “高齢者の性” のとらえ方』（資料1）では、老年期にある人々の「性」にまつわる様々な問題は、それ自体が単独に存在するのではなく、その前提に一般社会の古いへの偏見があり、複雑であることを指摘した。さらに、看護職の中にも同様な偏見が存在するであろうことも示唆した。第2研究『「高齢者の性」に関する研究(2) 「高齢者の性」に関する研究の動向と課題』（資料2）では、1970年代から1990年代までの「高齢者の性」に関する研究を概観し、現在の状況と課題を提示した。

本研究では、この2つの先行する研究を基に看護・介護職を対象に調査を行った。これは「高齢者の性」に関する問題が Q.O.L や生きがいと関連深いものであり、高齢者ケアに携わっている者が高齢者や「高齢者の性」をどのようにとらえるかにより、ケアの質が左右されると考えるからである。

我々は、このような研究をすすめる上で、「高齢者の性」について図1のように考えている。従って、本論文中「性」という言葉を使用するときは、sex, sexuality の2つの意味を含むものとする。このため特に意味を限定して用いる場合にはそれぞれ「性 (sex) 」, 「性 (sexuality) 」という表現を用いた。

## 研究目的

本研究は、高齢者ケアに直接携わっている看護・介護職と看護基礎教育で老年（老人）看護学あるいは成人看護学を教授している者が「性一般」及び「高齢者の性」をどのようにとらえているのかを明らかにすることである。

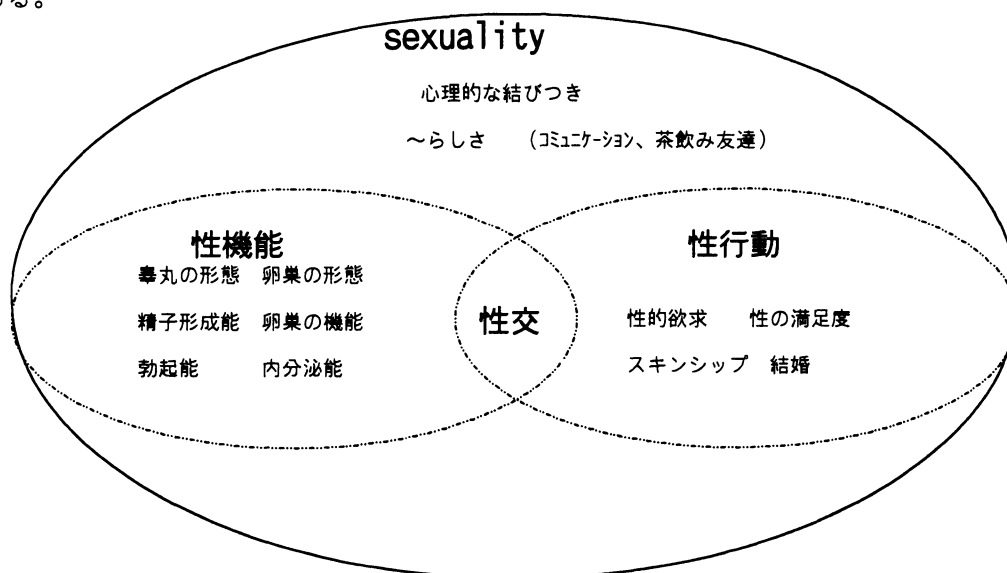


図1 「高齢者の性」の概念図

## 研究方法

### 1 調査対象者及び方法

調査対象者はケアの直接担当者である看護・介護職（主に臨床看護婦と寮母・介護福祉士）と、看護基礎教育の場で老年（老人）看護学または成人看護学を担当している教員とした。調査対象者の選択基準は表1に示した。これに基づき施設を選択し、平成9年1月28日に調査票を郵送し留め置き法により回収した。さらに、平成9年3月1日実施の新潟県看護協会主催看護研究研修会に参加した看護職のデータも加えた。研修会での調査は会場で配布し、その日のうちに回収した。

調査票の配布数及び回収数、有効回答数は表2に示した。配布数4,261、回収数2,717（63.8%）、このうち有効回答数は2,692（63.2%）であった。有効回答の内訳は、病院2,073（67.1%）、老人福祉施設354（50.7%）、大学・短大98（50.0%）、看護学校167（60.1%）であった。これを今回は分析の対象とした。なお、調査対象者の都道府県別居住地を表3に示した。

表1 調査対象者の選択基準

	選択基準
病 院	1996年版、病院要覧（医学書院発行）から、以下の条件で施設を選定した ①病床数300床以上500床未満の病院 ②設置主体が国立・大学付属・個人・会社の開設は除く ③総合病院あるいは総合病院かつ救急病院の指定病院 上記①～③に該当し全国の一般的な地域ブロック分けに従い、1ブロック1～2病院とした （ブロックに複数の県がある場合は病院の多い県を2つ選んだ：この時の基準はリストの最初の病院と管轄保健所区の最初の病院とした） ＜選択基準に従って26病院の看護職員、各施設100名を対象とした＞
看護大学	1996年版、学校養成所名簿（医学書院発行）から、以下の条件で施設を選定した ・大学看護学科（保健学部、看護学部）のうち、1996年度新設校、教育学部特別教科（看護）教員養成課程、看護実践センターを除いた全て ＜選択基準に従って37校の老年看護学、あるいは成人看護学担当教員、各校2名を対象とした＞
看護短期大学	1996年版、学校養成所名簿（医学書院発行）から、以下の条件で施設を選定した ・3年課程の短期大学看護学科のうち、1996年度新設校、募集中止のところを除いた全て ＜選択基準に従って60校の老年看護学、あるいは成人看護学担当教員、各校2名を対象とした＞
看護学校	1996年版、学校養成所名簿（医学書院発行）から、以下の条件で施設を選定した ①1996年度に新設した学校、募集中止のところを除き、各県3校とした ②3校以上ある県については、学校養成所名簿の一覧表から最初、中間、最後の学校とした ＜選択基準に従って139校の老年看護学、あるいは成人看護学担当教員、各校2名を対象とした＞
老人福祉施設	1994年版、全国老人福祉施設要覧（財団法人長寿社会開発センター発行）から以下の条件で選定した ・1990年のゴールドプラン前後3年間に開設された施設で、病床数50～99床の施設 ＜選択基準に従って349施設でケアの直接担当者、各施設2名を対象とした＞

表2 調査票の配布数、回収数、有効回答数 人数(%)

	病院	老人福祉施設	大学・短大	看護学校	全体
配 布 数	3089	698	196	278	4261
回 収 数	2090(67.6)	358(51.3)	99(50.5)	170(61.2)	2717(63.8)
有効回答数	2073(67.1)	354(50.7)	98(50.0)	167(60.1)	2692(63.2)

表3 調査対象者の都道府県別居住地

人数(%)

	病院	老人福祉施設	大学・短大	看護学校	全体
北海道	194( 9.4)	18(5.1)	6(6.1)	4(2.4)	222( 8.2)
青森	0	2(0.6)	0	2(1.2)	4( 0.1)
岩手	54( 2.6)	12(3.4)	2(2.0)	3(1.8)	71( 2.6)
宮城	0	11(3.1)	0	5(3.0)	16( 0.6)
秋田	0	10(2.8)	2(2.0)	4(2.4)	16( 0.6)
山形	89( 4.3)	7(2.0)	1(1.0)	6(3.6)	103( 3.8)
福島	0	7(2.0)	0	1(0.6)	8( 0.3)
茨城	0	14(4.0)	2(2.0)	3(1.8)	19( 0.7)
栃木	0	4(1.1)	3(3.1)	3(1.8)	10( 0.4)
群馬	0	11(3.1)	4(4.1)	3(1.8)	18( 0.7)
埼玉	99( 4.8)	12(3.4)	4(4.1)	4(2.4)	119( 4.4)
千葉	2( 0.1)	13(3.7)	1(1.0)	2(1.2)	18( 0.7)
東京	128( 6.2)	14(4.0)	9(9.2)	1(0.6)	152( 5.6)
神奈川	18( 0.9)	10(2.8)	5(5.1)	4(2.4)	37( 1.4)
新潟	405(19.5)	9(2.5)	2(2.0)	12(7.2)	428(15.9)
富山	0	5(1.4)	0	4(2.4)	9( 0.3)
石川	98( 4.7)	1(0.3)	0	6(3.6)	105( 3.9)
福井	0	0	1(1.0)	3(1.8)	4( 0.1)
山梨	0	4(1.1)	0	2(1.2)	6( 0.2)
長野	72( 3.5)	8(2.3)	3(3.1)	4(2.4)	87( 3.2)
岐阜	0	6(1.7)	1(1.0)	5(3.0)	12( 0.4)
静岡	94( 4.5)	8(2.3)	4(4.1)	4(2.4)	110( 4.1)
愛知	181( 8.7)	12(3.4)	3(3.1)	4(2.4)	200( 7.4)
三重	2( 0.1)	8(2.3)	5(5.1)	2(1.2)	17( 0.6)
滋賀	90( 4.3)	5(1.4)	2(2.0)	5(3.0)	102( 3.8)
京都	10( 0.5)	6(1.7)	2(2.0)	4(2.4)	22( 0.8)
大阪	94( 4.5)	9(2.5)	3(3.1)	4(2.4)	110( 4.1)
兵庫	57( 2.7)	28(7.9)	4(4.1)	1(0.6)	90( 3.3)
奈良	2( 0.1)	4(1.1)	0	3(1.8)	9( 0.3)
和歌山	0	8(2.3)	0	5(3.0)	13( 0.5)
鳥取	0	0	2(2.0)	3(1.8)	5( 0.2)
島根	0	4(1.1)	1(1.0)	3(1.8)	8( 0.3)
岡山	0	10(2.8)	6(6.1)	4(2.4)	20( 0.7)
広島	76( 3.7)	14(4.0)	2(2.0)	3(1.8)	95( 3.5)
山口	94( 4.5)	10(2.8)	2(2.0)	5(3.0)	111( 4.1)
徳島	0	2(0.6)	1(1.0)	3(1.8)	6( 0.2)
香川	0	2(0.6)	0	6(3.6)	8( 0.3)
愛媛	0	2(0.6)	1(1.0)	3(1.8)	6( 0.2)
高知	0	2(0.6)	1(1.0)	2(1.2)	5( 0.2)
福岡	101( 4.9)	11(3.1)	5(5.1)	1(0.6)	118( 4.4)
佐賀	0	2(0.6)	2(2.0)	0	4( 0.1)
長崎	0	4(1.1)	1(1.0)	5(3.0)	10( 0.4)
熊本	1( 0.1)	7(2.0)	1(1.0)	3(1.8)	12( 0.4)
大分	0	3(0.8)	1(1.0)	5(3.0)	9( 0.3)
宮崎	0	0	0	3(1.8)	3( 0.1)
鹿児島	0	6(1.7)	0	3(1.8)	9( 0.3)
沖縄	93( 4.5)	0	1(1.0)	1(0.6)	95( 3.5)
無回答	19( 0.9)	9(2.5)	2(2.0)	1(0.6)	30( 1.1)

## 2 調査内容

臨床場面の高齢者や「高齢者の性」への対応の仕方は、その個々人が持つ「基本属性」と、「高齢者との交流状況」「性一般や高齢者の性機能や性行為に関する知識」「臨床の場での“高齢者”・“高齢者の性”に関する事柄の体験」「文化的影響」が作用していると考え分析モデルを図2のようにした。これに基づき、調査項目を作成した。調査項目数は171項目であった（資料3）。

調査項目のうち、「性」をどのようにとらえているかについては、M.ダイヤモンドの分類<sup>1)</sup>を参考にした。また、高齢者のイメージの測定表は、我々の研究「高齢者の性」に関する研究(1)のKJ法の分類項目に基づき作成した。性一般の知識に関する項目は、性教育指導要領（日本性教育協会）<sup>2)3)</sup>と「高齢者の性」に関する研究(2)での成果を参考に作成した。文化的な影響に関しては、荒木の調査結果<sup>4)5)</sup>を参考にした。なお、分析には、統計分析ソフト HALBAU を用いた。

1) M.ダイヤモンド, A.カーレン著; 田草川まゆみ訳; 福島章, 宮島忍監修: 性教育講座, 人間の性とはなにか, 小学館, 27~28, 1984.

2) 日本性教育協会編: 性教育指導要項解説書, 小学館, 1980.

3) 日本性教育協会編: 改訂=性教育指導要項解説書, 小学館, 1984.

4) 荒木乳根子: 老年期のセクシュアリティ, 現代のエスプリ, 104~121, 1992.

5) 荒木乳根子: 高齢者の性, 総合リハ, 23-10, 869~874, 1995.

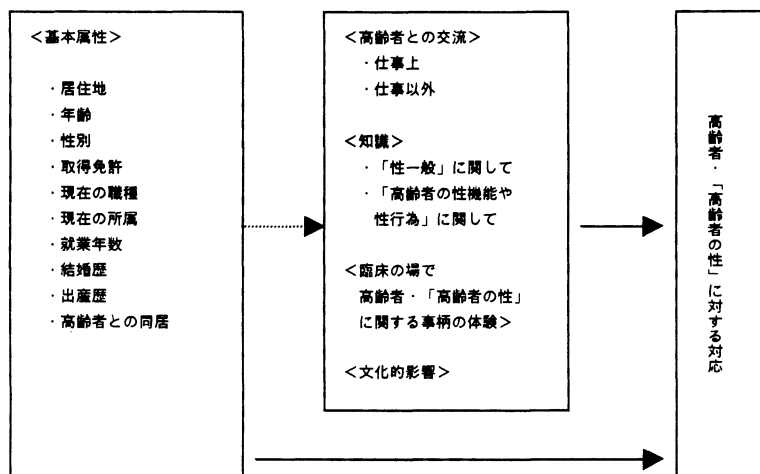


図2 分析モデル

## アンケート結果分析

### 1 調査対象者の概要

分析対象者の概要は表 4 に示した。分析対象者総数 2,692 名（男性 106 名、女性 2,568 名）。年齢は、19 歳から 72 歳までであり、19～24 歳(464 名:17.2%)、25～29 歳(611 名:22.7%)、30～34 歳(398 名:14.8%)、35～39 歳(326 名:12.1%)、40～44 歳(384 名:14.3%)、45～49 歳(255 名:9.5%)、50～54 歳(149 名:5.5%)、55～59 歳(83 名:3.1%)、60～72 歳(22 名:0.8%)であった。全体の平均年齢は 34.8 歳 (SD:10.0) であり、病院 32.9 歳、老人福祉施設 38.7 歳、大学・短大 47.7 歳、看護学校 42.5 歳であった。

取得免許別では、看護婦（士）2,043 名(76.7%)、准看護婦（士）513 名(19.3%)、保健婦 78 名(2.9%)、助産婦 125 名(4.7%)、介護福祉士 192 名(7.2%)、ヘルパー 29 名(1.1%)、その他 152 名(5.7%)であり、看護職は合計 2,759 名、介護職は合計 221 名であった。

現在の職種は、看護婦（士）1,722 名(64.0%)、准看護婦（士）262 名(9.7%)、保健婦 5 名(0.2%)、助産婦 84 名(3.1%)、介護福祉士 108 名(4.0%)、ヘルパー（寮母を含む）157 名(5.8%)、教員 268 名(9.9%)、その他 86 名(3.2%)であった。病院と老人福祉施設には看護職と介護職が混在していた。また、病院職員の現在の所属は、内科系病棟の者 835 名（40.3%）、外科系病棟の者 790 名（38.1%）であった。

全体として結婚歴と高齢者との同居は「あり」と回答した者のほうがやや多かった。

### 2 調査対象者の「性」及び「高齢者の性」に関する教育と知識

表 5 は「性」に関して学校で習った事柄の重複回答の結果である。50%以上のものが学校で習った記憶があると回答している項目は“月経”（93.2%），“二次性徴”（72.1%），“生命の誕生”（69.8%），“男女の性差”（65.0%），“受精と妊娠”（52.9%）であった。これを、調査対象者の年齢別にみたのが図 3-a, 3-b である。ほとんどの項目が年齢が高くなるほど、習った項目が減少している。

表 6 は「高齢者の性機能や性行為」に関し教育を受けたことがあるかを尋ねたものである。その結果、何らかの教育を受けたことがある者は 436 名（16.2%）、ない者は 2,158 名（80.2%）であった。

表 7-a, 7-b は「高齢者の性機能や性行為」の知識をどの程度持っているのかを尋ねたものである。その結果、①睾丸の形態の変化については、1,154 名（42.9%）が「考えたことがない」、899 名（33.4%）の者は「わからない」と回答していた。②精子形成能については、1,019 名（37.9%）が「かなり高齢まで」と回答し最も多かったが、大学・短大（64.3%）、看護学校（52.7%）、老人福祉施設（40.1%）、病院（35.0%）のそれぞれで差がみられた。③勃起能のピークは、930 名（34.5%）が「25 歳」と回答し、これも精子形成能と同様に各施設で差がみられた。④卵巣重量低下は、970 名（36.0%）が「40 歳」からと回答し最も多く、各施設間で大きな差はなかった。⑤閉経年齢は、2,173 名（81.7%）が「50 歳」からと回答し、各施設間で差はなかった。⑥性行為は何歳まで可能と思うかについては 744 名（27.6%）が「60 歳代」と回答していた。⑦性交はいつ頃まで可能であるかについては、897 名（33.3%）が「70 歳代」、686 名（25.5%）が「60 歳代」までと回答していた。表 7-b は高齢者には異性に対する関心があると思うか、性的欲求があると思うかを尋ね「ある」と回答した者が、何歳まで「ある」と考えているかを集計したものである。「高齢者にも異性への関心がある」と回答した者は 2,518 名（93.5%）、「高齢者にも性的欲求がある」と回答した者は 2,366 名（87.9%）であった。このうち異性への関心がいつ頃までであるかについては、549 名（21.8%）が「70 歳代」までと回答していた。性的欲求がいつ頃までであるかについては 651 名（27.5%）が「70 歳代」と回答し、485 名（20.5%）が「死ぬまで」との回答であった。全体として、知識全般に大きなばらつきがみられた。

表4 分析対象者の概要

	病院 2073名 (%)	老人福祉施設 354名 (%)	大学・短大 98名 (%)	看護学校 167名 (%)	全体 2692名 (%)
男性	28( 1.4)	75(21.2)	1( 1.0)	2( 1.2)	106( 3.9)
女性	2034(98.1)	272(76.8)	97(99.0)	165(98.8)	2568(95.4)
無回答	11( 0.5)	7( 2.0)	0	0	18( 0.7)
19～24歳	417(20.1)	46(13.0)	1( 1.0)	0	464(17.2)
25～29歳	560(27.0)	48(13.6)	2( 2.0)	1( 0.6)	611(22.7)
30～34歳	315(15.2)	43(12.1)	8( 8.2)	32(19.2)	398(14.8)
35～39歳	241(11.6)	39(11.0)	15(15.3)	31(18.6)	326(12.1)
40～44歳	277(13.4)	56(15.8)	10(10.2)	41(24.6)	384(14.3)
45～49歳	148( 7.2)	62(17.5)	18(18.4)	27(16.2)	255( 9.5)
50～54歳	70( 3.4)	43(12.1)	15(15.3)	21(12.6)	149( 5.5)
55～59歳	38( 1.8)	13( 3.7)	20(20.4)	12( 7.2)	83( 3.1)
60～72歳	7( 0.3)	4( 1.1)	9( 9.2)	2( 1.2)	22( 0.8)
平均年齢 (SD)	32.9( 9.1)	38.7(10.6)	47.7( 9.6)	42.5( 7.7)	34.8(10.0)
看護婦 (士)	1754(84.8)	30( 9.1)	95(97.9)	164(98.2)	2043(76.7)
准看護婦 (士)	482(23.3)	25( 7.6)	2( 2.1)	4( 2.4)	513(19.3)
保健婦 (士)	36( 1.7)	2( 0.6)	30(30.9)	10( 6.0)	78( 2.9)
助産婦 (士)	97( 4.7)	2( 0.6)	10(10.2)	16( 9.6)	125( 4.7)
介護福祉士	10( 0.5)	182(55.3)	0	0	192( 7.2)
ヘルパー	4( 0.2)	25( 7.6)	0	0	29( 1.1)
その他	40( 1.9)	93(28.3)	15(15.3)	4( 2.4)	152( 5.7)
看護婦 (士)	1693(81.7)	29( 8.2)	0	0	1722(64.0)
准看護婦 (士)	244(11.8)	18( 5.1)	0	0	262( 9.7)
保健婦 (士)	5( 0.2)	0	0	0	5( 0.2)
助産婦 (士)	84( 4.1)	0	0	0	84( 3.1)
介護福祉士	8( 0.4)	100(28.2)	0	0	108( 4.0)
ヘルパー (兼母を含む)	2( 0.1)	155(43.8)	0	0	157( 5.8)
教員	3( 0.1)	0	98(100)	167(100)	268( 9.9)
その他	34( 1.7)	47(13.3)	0	0	86( 3.2)
内科系病棟	835(40.3)	0	0	0	835(31.0)
外科系病棟	790(38.1)	0	0	0	790(29.3)
精神科系病棟	29( 1.4)	0	0	0	29( 1.1)
婦人科系病棟	151( 7.3)	0	0	0	151( 5.6)
小児科系病棟	2( 0.1)	0	0	0	2( 0.1)
混合病棟	94( 4.5)	0	0	0	94( 3.5)
教育系	6( 0.3)	0	98(100)	166(99.4)	270(10.0)
福祉系施設	23( 1.1)	335(94.6)	0	0	358(13.3)
その他	143( 6.9)	19( 5.4)	0	1( 0.6)	163( 6.0)
あり	988(47.7)	264(74.6)	62(63.3)	121(72.5)	1435(53.3)
なし	1076(51.9)	90(25.4)	36(36.7)	43(25.7)	1245(46.2)
無回答	9( 0.4)	0	0	3( 1.8)	12( 0.4)
あり	1016(49.0)	226(63.8)	59(60.2)	110(65.9)	1411(52.4)
なし	1037(50.0)	125(35.3)	38(38.8)	56(33.5)	1256(46.7)
無回答	20( 1.0)	3( 0.8)	1( 1.0)	1( 0.6)	25( 0.9)

表5 「性」に関して学校で習った事柄 人数(%)

項目		病院	老人福祉施設	大学・短大	看護学校	全体
生命の誕生	はい	1480(71.4)	247(69.8)	59(60.2)	93(55.7)	1879(69.8)
	いいえ	578(27.9)	102(28.8)	37(37.8)	72(43.1)	789(29.3)
	無回答	15( 0.7)	5( 1.4)	2( 2.0)	2( 1.2)	24( 0.9)
二次性徴	はい	1575(76.0)	155(43.8)	70(71.4)	140(83.8)	1940(72.1)
	いいえ	483(23.3)	194(54.8)	26(26.5)	25(15.0)	728(27.0)
	無回答	15( 0.7)	5( 1.4)	2( 2.0)	2( 1.2)	24( 0.9)
人間の心と動物の心	はい	221(10.7)	50(14.1)	10(10.2)	19(11.4)	300(11.1)
	いいえ	1837(88.6)	299(84.5)	86(87.8)	146(87.4)	2368(88.0)
	無回答	15( 0.7)	5( 1.4)	2( 2.0)	2( 1.2)	24( 0.9)
月経	はい	1959(94.5)	309(87.3)	88(89.8)	153(91.6)	2509(93.2)
	いいえ	99( 4.8)	40(11.3)	7( 7.1)	11( 6.6)	157( 5.8)
	無回答	15( 0.7)	5( 1.4)	3( 3.1)	3( 1.8)	26( 1.0)
射精	はい	922(44.5)	166(46.9)	24(24.5)	44(26.3)	1156(42.9)
	いいえ	1136(54.8)	183(51.7)	72(73.5)	121(72.5)	1512(56.2)
	無回答	15( 0.7)	5( 1.4)	2( 2.0)	2( 1.2)	24( 0.9)
生命創造	はい	379(18.3)	83(23.4)	21(21.4)	25(15.0)	508(18.9)
	いいえ	1679(81.0)	266(75.1)	75(76.5)	140(83.8)	2160(80.2)
	無回答	15( 0.7)	5( 1.4)	2( 2.0)	2( 1.2)	24( 0.9)
男女の性差	はい	1383(66.7)	216(61.0)	49(50.0)	102(61.1)	1750(65.0)
	いいえ	675(32.6)	133(37.6)	47(48.0)	62(37.1)	917(34.1)
	無回答	15( 0.7)	5( 1.4)	2( 2.0)	3( 1.8)	24( 0.9)
性の生理的な発達	はい	811(39.1)	109(30.8)	38(38.8)	44(26.3)	1002(37.2)
	いいえ	1247(60.2)	240(67.8)	58(59.2)	121(72.5)	1666(61.9)
	無回答	15( 0.7)	5( 1.4)	2( 2.0)	2( 1.2)	24( 0.9)
人間の性の特徴	はい	480(23.2)	64(18.1)	15(15.3)	23(13.8)	582(21.6)
	いいえ	1578(76.1)	285(80.5)	81(82.7)	142(85.0)	2086(77.5)
	無回答	15( 0.7)	5( 1.4)	2( 2.0)	2( 1.2)	24( 0.9)
思春期の心	はい	981(47.3)	179(50.6)	31(31.6)	44(26.3)	1235(45.9)
	いいえ	1077(52.0)	170(48.0)	65(66.3)	121(72.5)	1433(53.2)
	無回答	15( 0.7)	5( 1.4)	2( 2.0)	2( 1.2)	24( 0.9)
性に関する病気	はい	622(30.0)	126(35.6)	28(28.6)	33(19.8)	809(30.1)
	いいえ	1436(69.3)	223(63.0)	68(69.4)	132(79.0)	1859(69.1)
	無回答	15( 0.7)	5( 1.4)	2( 2.0)	2( 1.2)	24( 0.9)
避妊	はい	799(38.5)	117(33.1)	24(24.5)	28(16.8)	968(36.0)
	いいえ	1259(60.8)	232(65.5)	72(73.5)	137(82.0)	1700(63.2)
	無回答	15( 0.7)	5( 1.4)	2( 2.0)	2( 1.2)	24( 0.9)
性的欲求と性的行動	はい	443(21.4)	67(18.9)	11(11.2)	20(12.0)	541(20.1)
	いいえ	1614(77.9)	282(79.7)	85(86.7)	145(86.8)	2126(79.0)
	無回答	16( 0.7)	5( 1.4)	2( 2.0)	2( 1.2)	25( 0.9)
性器の構造と働き	はい	1015(49.0)	185(52.3)	36(36.7)	50(29.9)	1286(47.8)
	いいえ	1043(50.3)	164(46.3)	60(61.2)	115(68.9)	1382(51.3)
	無回答	15( 0.7)	5( 1.4)	2( 2.0)	2( 1.2)	24( 0.9)
性の悩みと不安	はい	331(16.0)	42(11.9)	15(15.3)	9( 5.4)	397(14.7)
	いいえ	1727(83.3)	307(86.7)	81(82.7)	156(93.4)	2271(84.4)
	無回答	15( 0.7)	5( 1.4)	2( 2.0)	2( 1.2)	24( 0.9)
受精と妊娠	はい	1139(54.9)	191(54.0)	37(37.8)	56(33.5)	1423(52.9)
	いいえ	919(44.3)	158(44.6)	59(60.2)	109(65.3)	1245(46.2)
	無回答	15( 0.7)	5( 1.4)	2( 2.0)	2( 1.2)	24( 0.9)
出産と育児	はい	604(29.2)	124(35.0)	19(19.4)	16( 9.6)	763(28.3)
	いいえ	1454(70.1)	225(63.6)	77(78.6)	149(89.2)	1905(70.8)
	無回答	15( 0.7)	5( 1.4)	2( 2.0)	2( 1.2)	24( 0.9)
人工妊娠中絶	はい	526(25.4)	73(20.6)	17(17.3)	14( 8.4)	630(23.4)
	いいえ	1532(73.9)	276(78.0)	79(80.6)	151(90.4)	2038(75.6)
	無回答	15( 0.7)	5( 1.4)	2( 2.0)	2( 1.2)	24( 0.9)
性交	はい	522(25.2)	81(22.9)	11(11.2)	18(10.8)	632(23.5)
	いいえ	1536(74.1)	268(75.7)	85(86.7)	147(88.0)	2036(75.6)
	無回答	15( 0.7)	5( 1.4)	2( 2.0)	2( 1.2)	24( 0.9)
その他	はい	25( 1.2)	6( 1.7)	5( 5.1)	2( 1.2)	38( 1.4)
	いいえ	2030(98.0)	343(96.9)	91(92.9)	163(97.6)	2627(97.6)
	無回答	18( 0.8)	5( 1.4)	2( 2.0)	2( 1.2)	27( 1.0)

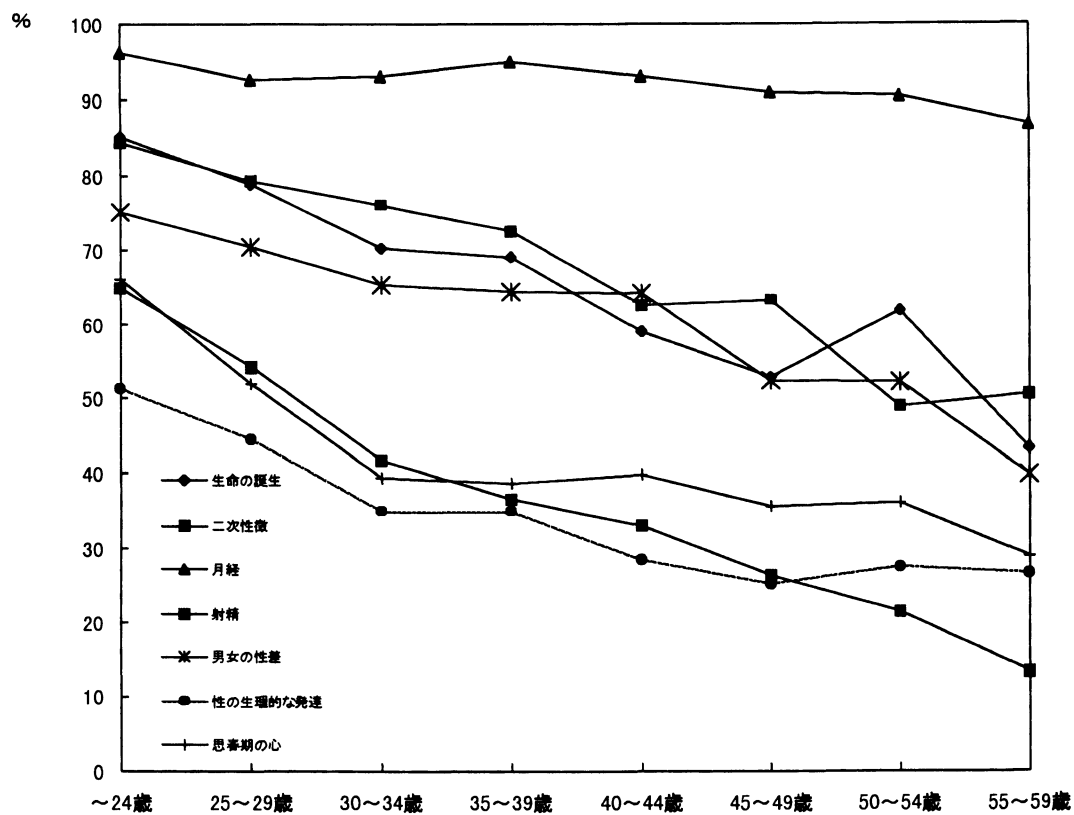


図 3-a 「性」に関して学校で習った事柄 一年齢別

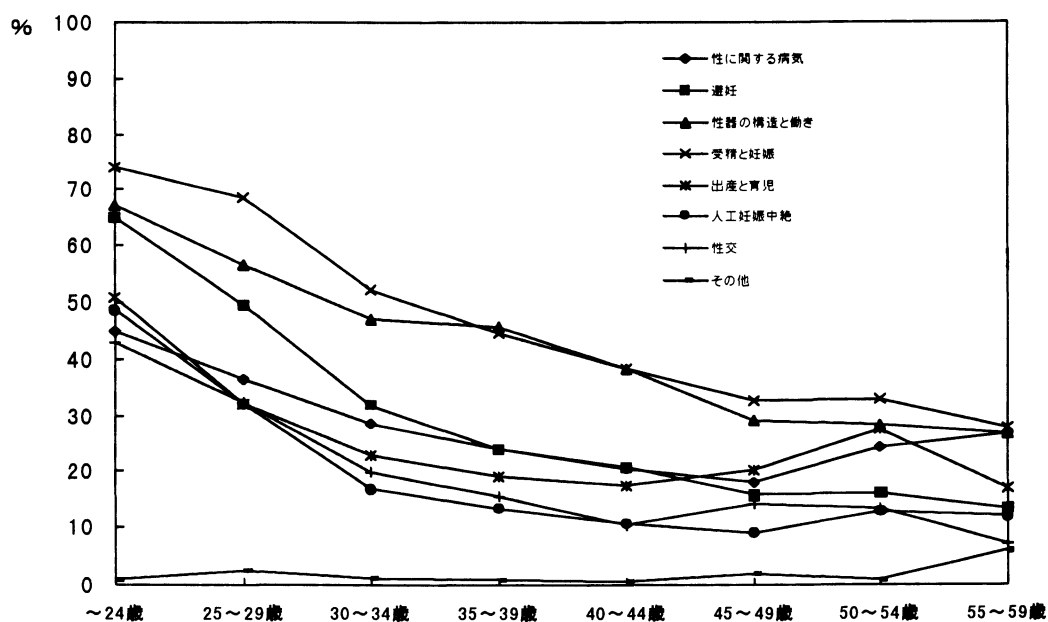


図 3-b 「性」に関して学校で習った事柄 一年齢別

表 6 「高齢者の性機能や性行為」に関する教育

人数(%)

	病院	老人福祉施設	大学・短大	看護学校	全体
ある	317(15.3)	65(18.4)	21(21.4)	33(19.8)	436(16.2)
なし	1686(81.3)	270(76.3)	72(73.5)	130(77.8)	2158(80.2)
無回答	70( 3.4)	19( 5.4)	5( 5.1)	4( 2.4)	98( 3.6)



表 7-a 「高齢者の性機能や性行為」に関する知識

人数(%)

		病院	老人福祉施設	大学・短大	看護学校	全体
① 睾丸の 形態の 変化	20 歳代	51 ( 2.5)	7 ( 2.0)	3 ( 3.1)	1 ( 0.6)	62 ( 2.3)
	30 歳代	46 ( 2.2)	2 ( 0.6)	2 ( 2.0)	7 ( 4.2)	57 ( 2.1)
	50 歳代	336 (16.2)	34 ( 9.6)	28 (28.6)	52 (31.1)	450 (16.7)
	わからない	663 (32.0)	157 (44.4)	35 (35.7)	44 (26.3)	899 (33.4)
	考えたことがない	930 (44.8)	144 (40.7)	25 (25.5)	55 (32.9)	1154 (42.9)
	その他	1 ( 0.1)	0	0	0	1 ( 0.1)
	無回答	46 ( 2.2)	10 ( 2.8)	5 ( 5.1)	8 ( 4.8)	66 ( 2.5)
② 精子 形成 能	60 歳代	314 (15.1)	50 (14.1)	5 ( 5.1)	25 (15.0)	394 (14.6)
	70 歳代	412 (19.9)	59 (16.7)	21 (21.4)	44 (26.3)	536 (19.9)
	かなりの高齢まで	726 (35.0)	142 (40.1)	63 (64.3)	88 (52.7)	1019 (37.9)
	わからない	306 (14.8)	56 (15.8)	6 ( 6.1)	3 ( 1.8)	371 (13.8)
	考えたことがない	288 (13.9)	42 (11.9)	3 ( 3.1)	5 ( 3.0)	338 (12.6)
	その他	2 ( 0.1)	0	0	0	2 ( 0.1)
	無回答	25 ( 1.2)	5 ( 1.4)	0	2 ( 1.2)	31 ( 1.2)
③ 勃起 能の ピーク	25 歳	713 (34.4)	84 (23.7)	53 (54.1)	80 (47.9)	930 (34.5)
	35 歳	336 (16.2)	56 (15.8)	19 (19.4)	31 (18.6)	442 (16.4)
	45 歳	117 ( 5.6)	34 ( 9.6)	3 ( 3.1)	11 ( 6.6)	165 ( 6.1)
	55 歳	72 ( 3.5)	15 ( 4.2)	1 ( 1.0)	5 ( 3.0)	93 ( 3.5)
	65 歳	74 ( 3.6)	13 ( 3.7)	2 ( 2.0)	5 ( 3.0)	94 ( 3.5)
	75 歳	48 ( 2.3)	17 ( 4.8)	3 ( 3.1)	9 ( 5.4)	77 ( 2.9)
	わからない	349 (16.8)	84 (23.7)	11 (11.2)	12 ( 7.2)	456 (16.9)
	考えたことがない	311 (15.0)	44 (12.4)	6 ( 6.1)	13 ( 7.8)	374 (13.9)
	その他	6 ( 0.3)	1 ( 0.3)	0	0	7 ( 0.3)
④ 卵巣 重量 の低 下	20 歳	26 ( 1.3)	0	1 ( 1.0)	2 ( 1.2)	29 ( 1.1)
	30 歳	343 (16.5)	33 ( 9.3)	14 (14.3)	45 (26.9)	435 (16.2)
	40 歳	752 (36.3)	116 (32.8)	43 (43.9)	59 (35.3)	970 (36.0)
	50 歳	413 (19.9)	61 (17.2)	24 (24.5)	36 (21.6)	534 (19.8)
	わからない	267 (12.9)	82 (23.2)	11 (11.2)	8 ( 4.8)	368 (13.7)
	考えたことがない	224 (10.8)	47 (13.3)	2 ( 2.0)	13 ( 7.8)	286 (10.6)
	その他	0	0	0	0	0
	無回答	48 ( 2.3)	15 ( 4.2)	3 ( 3.1)	4 ( 2.4)	70 ( 2.6)
⑤ 閉経 年齢	40 歳代	339 (16.3)	33 ( 9.3)	13 (13.3)	24 (14.4)	409 (15.2)
	50 歳代	1658 (80.0)	291 (82.2)	83 (84.7)	141 (84.4)	2173 (80.7)
	60 歳代	47 ( 2.3)	17 ( 4.8)	2 ( 2.0)	1 ( 0.6)	67 ( 2.5)
	70 歳代	1 ( 0.1)	0	0	0	1 ( 0.1)
	80 歳代	0	1 ( 0.2)	0	0	1 ( 0.1)
	90 歳代	1 ( 0.1)	0	0	0	1 ( 0.1)
	100 歳代	0	0	0	0	0
	死ぬまで	0	0	0	0	0
	決められない	0	0	0	0	0
	その他	4 ( 0.2)	2 ( 0.5)	0	0	6 ( 0.2)
	無回答	23 ( 1.1)	10 ( 2.8)	0	1 ( 0.6)	34 ( 1.2)

⑥		病院	老人福祉施設	大学・短大	看護学校	全体
⑥ 性 行 為 は 何 歳 ま で 可 能 か	40歳代	144( 6.9)	14( 3.9)	0	6( 3.6)	164( 6.1)
	50歳代	479(23.1)	51(14.4)	6( 6.1)	12( 7.2)	548(20.4)
	60歳代	588(28.5)	103(21.9)	11(11.2)	42(25.1)	744(27.6)
	70歳代	333(16.1)	89(25.1)	24(24.5)	47(28.1)	493(18.3)
	80歳代	77( 3.8)	23( 6.5)	21(21.4)	19(11.4)	140( 5.2)
	90歳代	13( 0.6)	2( 0.5)	6( 6.1)	2( 1.2)	23( 0.9)
	100歳代	3( 0.1)	2( 0.5)	2( 2.0)	0	7( 0.3)
	死ぬまで	62( 2.9)	8( 2.2)	7( 7.1)	11( 6.6)	88( 3.3)
	決められない		0	2( 2.0)	4( 2.4)	10( 0.4)
	その他	176( 8.6)	35( 9.9)	10(10.2)	13( 7.8)	234( 8.7)
	無回答	194( 9.4)	27( 7.6)	9( 9.2)	11( 6.6)	241( 9.0)
⑦ 性 交 可 能 年 齢	40歳代	15( 0.7)	3( 0.8)	0	0	18( 0.7)
	50歳代	160( 7.8)	18( 5.1)	1( 1.0)	3( 1.8)	182( 6.8)
	60歳代	575(27.7)	75(21.2)	5( 5.1)	31(18.6)	686(25.5)
	70歳代	662(31.9)	143(40.3)	30(30.6)	62(37.1)	897(33.3)
	80歳代	175( 8.5)	27( 7.6)	22(22.4)	36(21.6)	260( 9.7)
	90歳代	11( 0.5)	7( 2.0)	5( 5.1)	1( 0.6)	24( 0.9)
	100歳代	3( 0.1)	0	1( 1.0)	0	4( 0.1)
	死ぬまで	62( 3.0)	5( 1.4)	8( 8.2)	8( 4.8)	83( 3.1)
	決められない	4( 0.2)	0	1( 1.0)	7( 4.2)	12( 0.4)
	その他	175( 8.4)	39(11.0)	15(15.3)	10( 6.0)	239( 8.9)
	無回答	231(11.2)	37(10.4)	10(10.2)	9( 5.4)	287(10.7)

表 7-b 「高齢者の性機能や性行為」に関する知識

人数(%)

		病院	老人福祉施設	大学・短大	看護学校	全体
異性 への 関 心 が あ る	あり	1912(92.2)	345(97.5)	97(99.0)	164(98.2)	2518(93.5)
	なし	130( 6.3)	9( 2.5)	1( 1.0)	1( 0.6)	141( 5.2)
	無回答	31( 1.5)	0	0	2( 1.2)	33( 1.2)
	40歳代	0	1( 0.2)	0	0	1( 0.1)
	50歳代	15( 0.7)	0	0	1( 0.6)	16( 0.6)
	60歳代	190( 9.2)	14( 3.9)	1( 1.0)	6( 3.7)	211( 8.4)
	70歳代	452(21.7)	62(17.5)	7( 7.2)	28(17.1)	549(21.8)
	80歳代	317(15.3)	77(21.7)	18(18.6)	26(15.9)	438(17.4)
	90歳代	45( 2.2)	24( 6.8)	4( 4.1)	4( 2.4)	77( 3.0)
	100歳代	16( 0.8)	7( 2.2)	2( 2.1)	4( 2.4)	29( 1.2)
	死ぬまで	526(25.4)	85(24.0)	46(47.4)	71(43.3)	728(28.9)
	決められない	4( 0.2)	0	1( 1.0)	5( 3.0)	10( 0.4)
	その他	187( 9.0)	50(14.1)	9( 9.3)	13( 7.9)	259(11.2)
	無回答	321(15.5)	25( 7.2)	9( 9.3)	6( 3.7)	361(14.3)
性 的 欲 求 が あ る	あり	1789(86.3)	320(90.4)	96(98.0)	161(96.4)	2366(87.9)
	なし	211(10.2)	23( 6.5)	1( 1.0)	3( 1.8)	238( 8.8)
	無回答	73( 3.5)	11( 3.1)	1( 1.0)	3( 1.8)	88( 3.3)
	40歳代	0	0	0	2( 1.2)	2( 0.1)
	50歳代	23( 1.1)	1( 0.3)	0	0	24( 1.0)
	60歳代	267(12.9)	17( 5.7)	1( 1.0)	11( 6.8)	296(12.5)
	70歳代	504(24.3)	93(31.1)	16(16.7)	38(23.6)	651(27.5)
	80歳代	246(11.9)	65(21.7)	17(17.7)	25(15.5)	353(14.9)
	90歳代	28( 1.4)	14( 4.7)	4( 4.2)	2( 1.2)	48( 2.0)
	100歳代	6( 0.2)	4( 1.3)	3( 3.1)	2( 1.2)	15( 0.6)
	死ぬまで	334(16.1)	55(18.4)	37(69.8)	59(36.6)	485(20.5)
	決められない	5( 0.2)	0	1( 1.0)	6( 3.7)	12( 0.5)
	その他	212(10.2)	50(16.7)	12(12.5)	11( 6.8)	285(12.0)
	無回答	448(21.7)	21( 5.9)	5( 5.2)	5( 3.1)	479(20.2)

### 3 「高齢者」のイメージ及び「高齢者の性」のとりえ方

次に、高齢者をどのようにイメージするかを SD 法 (Semantic Differential Method: 段階評価法) を用いて回答を求めた。表 8 には、高齢者をイメージする 17 項目の各回答 (1~5 点) の結果を、プラスイメージ (1・2 点)、マイナスイメージ (4・5 点)、どちらでもない (3 点) としてその割合と各項目の平均点をまとめた。それぞれの施設の半数以上の者が高齢者のイメージとしている項目は、“何事にも一つのことに固執しやすい” “豊富な人生経験” “死が身近にある存在” “援助を必要とする存在” “身体の衰えが目立つ” であった。これらの項目以外では病院と老人福祉施設で “病気がち” “精神・心理機能の衰えが目立つ” が共通してイメージされ、大学・短大・看護学校で “思慮深い” が共通してイメージされていた。大学・短大はこの他に、“趣味活動に積極的” ともとらえていた。いわゆる臨床現場と教育現場の職員で異なる傾向がみられた。

表 9 及び図 4 は何歳からを「高齢者」ととらえるかを 5 歳刻みで回答を求めたものである。その結果、70 歳以上から「高齢者」というのがふさわしいと考える者が 1,360 名 (50.5%) と最も多く、75 歳以上 497 名 (18.5%)、80 歳以上 352 名 (13.1%)、65 歳以上 346 名 (12.9%) であった。

「高齢者の性」のとりえ方についての結果は表 10、図 5・6 に示した。M.ダイヤモンドは、sex を男であること、女であることから生ずる作用ないしそのかわりあいとしての相互作用と考えて、sex の機能を 13 項目に分類している。我々は、これに今までの研究結果をふまえ “夫婦関係のための性” “人間関係のための性” の 2 項目を加え 15 項目について重複回答を求めた。全体として回答の多い順に “夫婦関係の性” (51.3%)、 “親密さのための性” (35.2%)、 “伴侶としての性” (35.1%)、 “愛のための性” (32.8%)、 “コミュニケーションのための性” (31.5%) であった。「高齢者の性」として半数以上の者がイメージしていたのは、“夫婦関係の性” であった。“その他” の記述内容に「わからない」18 名、「ない・不要」が 5 名いた。

「高齢者の性」のとりえ方を年齢階層別にみたのが図 5 である。“伴侶としての性” “人間関係のための性” “親密さのための性” “緊張を解放するための性” は年齢とともに漸増の傾向にあった。しかし、他の項目では 55~59 歳の年齢層を除き、年齢階層による違いはなかった。55~59 歳の年齢層では、“夫婦関係のための性” “伴侶としての性” “親密さのための性” “愛のための性” “コミュニケーションのための性” “人間関係のための性” “緊張を解放するための性” の項目がいずれも他の年齢層より高く、“義務・責任としての性” “性役割を確かめるための性” はいずれの年齢層よりも低かった。

図 6 は、「高齢者の性」のとりえ方を施設別にみたものである。回答パターンを見ると、病院職員と老人福祉施設職員、大学・短大と看護学校教員で回答の仕方が似ている傾向があった。

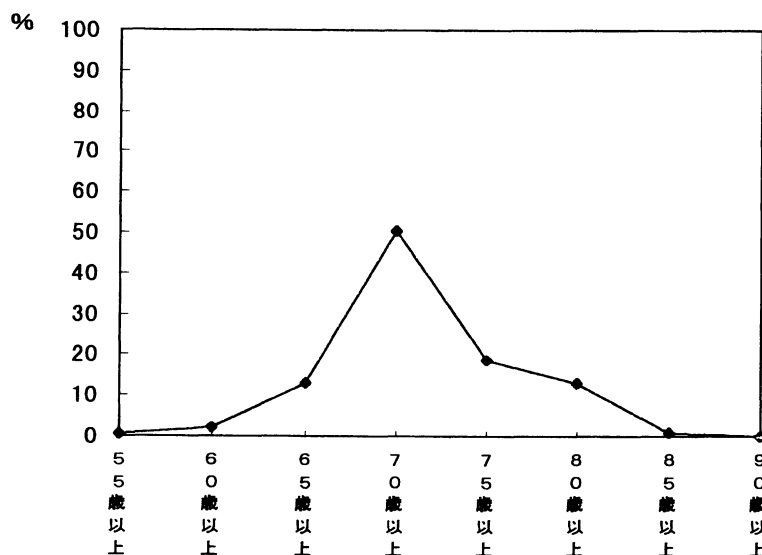


図 4 何歳から「高齢者」か

表8 「高齢者」に対するイメージ

項目	病 院		老人福祉施設		大学・短大		看護 学校		全 体	
	人数 (%)	平均点(SD)	人数 (%)	平均点(SD)	人数 (%)	平均点(SD)	人数 (%)	平均点(SD)	人数 (%)	平均点(SD)
元気で力強い	345(16.6)		90(25.4)		24(24.4)		53(31.7)		512(19.0)	
元気がなく弱々しい	609(29.4)	3.1(0.9)	99(27.9)	2.9(1.0)	17(17.3)	2.8(0.9)	32(19.2)	2.8(0.9)	757(28.2)	3.1(0.9)
どちらともいえない	1101(53.1)		157(44.4)		56(57.1)		80(47.9)		1394(51.8)	
明るい	338(16.3)		91(25.8)		33(33.7)		53(31.7)		515(19.1)	
暗い	507(24.5)	3.1(0.8)	90(25.4)	2.9(0.9)	15(15.3)	2.7(0.8)	26(15.6)	2.8(0.8)	638(23.7)	3.0(0.8)
どちらともいえない	1208(58.3)		166(46.9)		49(50.0)		86(51.5)		1509(56.1)	
思慮深い	984(47.5)		174(49.2)		68(69.4)		121(72.5)		1347(50.0)	
考えが浅い	207(10.0)	2.4(1.0)	36(10.2)	2.4(1.0)	0	2.1(0.7)	9(5.4)	2.1(0.9)	252(9.3)	2.4(1.0)
どちらともいえない	835(40.3)		132(37.3)		30(30.6)		35(21.0)		1032(38.3)	
何事にも柔軟なことが多い	144(7.0)		28(7.9)		12(12.2)		20(12.0)		204(7.6)	
何事にも一つのことに固執しやすい	1484(71.6)	3.9(1.0)	256(72.4)	3.9(1.2)	49(50.0)	3.4(0.9)	93(55.7)	3.5(1.0)	1882(69.9)	3.8(1.0)
どちらともいえない	422(20.4)		60(16.9)		37(37.8)		52(31.1)		571(21.2)	
豊富な人生経験	1547(74.7)		279(78.8)		83(84.7)		142(85.0)		2051(76.3)	
人生経験が乏しい	137(6.6)	1.9(1.0)	22(6.2)	1.8(1.0)	6(6.1)	1.7(0.9)	4(2.4)	1.6(0.8)	169(6.3)	1.9(1.0)
どちらともいえない	366(17.7)		47(13.3)		9(9.2)		19(11.4)		441(16.4)	
楽観的	167(8.1)		26(7.4)		24(24.5)		31(18.6)		248(9.2)	
悲観的	867(41.8)	3.4(0.9)	176(49.7)	3.4(0.9)	30(30.6)	3.1(0.8)	46(27.6)	3.0(0.9)	1119(41.5)	3.3(0.9)
どちらともいえない	1010(48.7)		143(40.4)		44(44.9)		87(52.1)		1284(47.7)	
死を感じさせない存在	164(7.9)		41(11.6)		11(11.2)		20(12.0)		236(8.8)	
死が身近にある存在	1219(58.8)	3.6(1.0)	209(59.1)	3.6(1.1)	60(61.2)	3.7(1.1)	108(64.7)	3.7(1.1)	1596(59.3)	3.6(1.0)
どちらともいえない	668(32.2)		95(26.8)		26(26.5)		37(22.2)		836(30.7)	
かわいらしい	599(28.9)		174(49.2)		34(34.7)		76(45.5)		883(32.8)	
にくらしい	194(9.4)	2.7(0.8)	14(4.0)	2.4(0.8)	7(7.1)	2.5(0.9)	11(6.6)	2.5(0.8)	226(8.3)	2.7(1.0)
どちらともいえない	1262(60.9)		160(45.2)		54(55.1)		77(46.1)		1553(57.7)	
清潔	74(3.5)		28(7.9)		18(18.3)		23(13.8)		143(5.3)	
不潔	888(42.9)	3.4(0.7)	126(35.6)	3.2(0.8)	20(20.4)	2.9(0.8)	40(24.0)	3.1(0.7)	1074(39.9)	3.4(0.8)
どちらともいえない	1093(52.7)		194(54.8)		58(59.2)		102(61.1)		1447(53.8)	
健康的	108(5.2)		31(8.7)		15(15.3)		21(12.6)		175(6.5)	
病気がち	1218(58.8)	3.6(0.8)	204(57.6)	3.5(1.0)	35(35.8)	3.2(0.9)	81(48.5)	3.3(0.9)	1538(57.2)	3.5(0.9)
どちらともいえない	727(35.1)		111(31.4)		47(48.0)		63(37.7)		948(35.2)	
援助を必要としない存在	115(5.5)		25(7.0)		8(8.2)		16(9.6)		164(6.1)	
援助を必要とする存在	1433(69.1)	3.8(0.9)	263(74.3)	3.8(1.1)	49(50.5)	3.5(0.9)	99(59.3)	3.5(0.9)	1844(68.5)	3.7(0.9)
どちらともいえない	508(24.5)		58(16.4)		39(40.2)		50(29.9)		655(24.3)	
趣味活動に積極的	400(19.2)		50(14.1)		50(51.0)		64(38.3)		564(20.9)	
趣味活動に消極的	631(30.4)	3.1(0.9)	157(44.3)	3.3(1.0)	13(13.2)	2.6(0.9)	28(16.8)	2.7(0.9)	829(30.8)	3.1(0.9)
どちらともいえない	1020(49.2)		138(39.0)		34(34.7)		73(43.7)		1265(47.0)	
活発で生き生きとした存在	146(7.1)		33(9.3)		27(27.6)		46(27.5)		252(9.3)	
孤独で淋しい存在	923(44.5)	3.4(0.8)	169(47.8)	3.4(1.0)	27(27.5)	2.9(0.9)	41(24.6)	2.9(0.8)	1160(43.1)	3.4(0.8)
どちらともいえない	983(47.4)		146(41.2)		43(43.9)		78(46.7)		1250(46.4)	
身体的に特に変わりはない	75(3.6)		21(5.9)		2(2.0)		8(4.8)		106(3.9)	
身体の衰えが目立つ	1697(81.8)	4.1(0.9)	281(79.4)	4.0(1.0)	77(78.6)	3.9(0.8)	130(77.8)	3.9(0.9)	2185(81.1)	4.0(0.9)
どちらともいえない	284(13.7)		45(12.7)		18(18.4)		27(16.2)		374(13.9)	
精神・心理機能に特に変わりはない	327(15.8)		40(11.3)		32(32.7)		48(28.7)		447(16.6)	
精神・心理機能の衰えが目立つ	1171(56.5)	3.4(1.0)	228(64.4)	3.6(1.1)	35(35.7)	3.0(1.0)	69(41.3)	3.1(1.1)	1503(55.9)	3.6(1.0)
どちらともいえない	549(26.5)		78(22.0)		30(30.6)		48(28.7)		705(26.2)	
家族の役に立つ	457(22.0)		68(19.2)		45(45.9)		98(58.7)		668(24.8)	
家族の迷惑	380(18.3)	2.9(0.8)	62(17.5)	2.9(0.9)	9(9.2)	2.5(0.8)	14(8.4)	2.3(0.9)	465(17.2)	2.8(0.8)
どちらともいえない	1215(58.6)		217(21.3)		43(43.9)		52(31.1)		1527(56.7)	
自立している存在	245(11.8)		41(11.6)		37(37.8)		66(39.5)		389(14.5)	
何事にも頼る存在	772(37.2)	3.3(0.9)	145(41.0)	3.3(0.9)	20(20.4)	2.8(0.9)	29(17.4)	2.7(1.0)	966(35.9)	3.2(0.8)
どちらともいえない	1031(49.7)		161(45.5)		40(40.8)		70(41.9)		1302(48.4)	

注) 5段階法で回答。平均値が大きいほどマイナスイメージが強い。

表9 何歳から「高齢者」か

	病院	老人福祉施設	大学・短大	看護学校	人数 (%)
55歳以上	9(0.4)	3(0.8)	0	0	12(0.4)
60歳以上	47(2.3)	3(0.8)	0	0	50(1.9)
65歳以上	272(13.1)	37(10.5)	17(17.3)	20(12.0)	346(12.9)
70歳以上	1078(52.0)	151(42.7)	43(43.9)	88(52.7)	1360(50.5)
75歳以上	359(17.3)	76(21.5)	25(25.5)	37(22.2)	497(18.5)
80歳以上	249(12.0)	72(20.3)	10(10.2)	21(12.6)	352(13.1)
85歳以上	21(1.0)	4(1.1)	2(2.0)	1(0.6)	28(1.0)
90歳以上	3(0.1)	1(0.3)	0	0	4(0.1)
その他	17(0.8)	4(1.1)	0	0	21(0.8)
無回答	18(0.9)	3(0.8)	1(1.0)	0	22(0.8)

表10 「高齢者の性」をどうとらえているかー施設別ー 人数(%)

項目		病院	老人福祉施設	大学・短大	看護学校	全体
快楽としての性	はい	339(16.4)	101(28.5)	29(29.6)	44(26.3)	513(19.1)
	いいえ	1553(74.9)	231(65.3)	68(69.4)	121(72.5)	1973(73.3)
	無回答	181(8.7)	22(6.2)	1(1.0)	2(1.2)	206(7.7)
緊張を解放するための性	はい	106(5.1)	37(10.5)	27(27.6)	36(21.6)	206(7.7)
	いいえ	1785(86.1)	295(83.3)	70(71.4)	128(76.6)	2278(84.7)
	無回答	182(8.7)	22(6.2)	1(1.0)	3(1.8)	206(7.7)
交換としての性	はい	15(0.7)	7(2.0)	4(4.1)	5(3.0)	31(1.2)
	いいえ	1877(90.5)	325(91.8)	93(94.9)	160(95.8)	2455(91.2)
	無回答	181(8.7)	22(6.2)	1(1.0)	2(1.2)	206(7.7)
商品としての性	はい	7(0.3)	6(1.7)	5(5.1)	1(0.6)	19(0.7)
	いいえ	1882(90.8)	326(92.1)	92(93.9)	162(97.0)	2462(91.6)
	無回答	184(8.9)	22(6.2)	1(1.0)	4(2.4)	206(7.7)
愛のための性	はい	607(29.3)	127(35.9)	66(67.3)	83(49.7)	883(32.8)
	いいえ	1285(62.0)	205(57.9)	31(31.6)	82(49.1)	1603(59.5)
	無回答	181(8.7)	22(6.2)	1(1.0)	2(1.2)	206(7.7)
伴侶としての性	はい	700(33.8)	111(31.4)	54(55.1)	80(47.9)	945(35.1)
	いいえ	1192(57.5)	221(62.4)	43(43.9)	85(50.9)	1541(57.2)
	無回答	181(8.7)	22(6.2)	1(1.0)	2(1.2)	206(7.7)
義務・責任としての性	はい	158(7.6)	29(8.2)	7(7.1)	6(3.6)	200(7.4)
	いいえ	1734(83.7)	303(85.6)	90(91.8)	159(95.2)	2286(84.9)
	無回答	181(8.7)	22(6.2)	1(1.0)	2(1.2)	206(7.7)
武器または報酬としての性	はい	7(0.4)	3(0.8)	2(2.0)	0	12(0.4)
	いいえ	1885(90.9)	329(92.9)	95(96.9)	165(98.8)	2474(91.9)
	無回答	181(8.7)	22(6.2)	1(1.0)	2(1.2)	206(7.7)
レクリエーションとしての性	はい	89(4.3)	31(8.8)	18(18.4)	17(10.2)	155(5.8)
	いいえ	1803(87.0)	301(85.0)	79(80.6)	148(88.6)	2331(86.6)
	無回答	181(8.7)	22(6.2)	1(1.0)	2(1.2)	206(7.7)
性役割を確かめるための性	はい	318(15.4)	43(12.1)	14(14.3)	34(20.4)	409(15.2)
	いいえ	1574(75.9)	289(81.6)	83(84.7)	131(78.4)	2077(77.2)
	無回答	181(8.7)	22(6.2)	1(1.0)	2(1.2)	206(7.7)
自尊心や社会的地位のための性	はい	139(6.7)	16(4.5)	13(13.3)	13(7.8)	181(6.7)
	いいえ	1753(84.6)	316(89.3)	84(85.7)	152(91.0)	2305(85.6)
	無回答	181(8.7)	22(6.2)	1(1.0)	2(1.2)	206(7.7)
親密さのための性	はい	627(30.3)	137(38.7)	74(75.5)	110(65.9)	948(35.2)
	いいえ	1265(61.0)	195(55.1)	23(23.5)	55(32.9)	1538(57.1)
	無回答	181(8.7)	22(6.2)	1(1.0)	2(1.2)	206(7.7)
コミュニケーションのための性	はい	591(28.5)	96(27.1)	66(67.3)	96(57.5)	849(31.5)
	いいえ	1301(62.8)	236(66.7)	31(31.6)	69(41.3)	1637(60.8)
	無回答	181(8.7)	22(6.2)	1(1.0)	2(1.2)	206(7.7)
夫婦関係のための性	はい	1080(52.1)	149(42.1)	55(56.1)	97(58.1)	1381(51.3)
	いいえ	812(39.2)	183(51.7)	42(42.9)	68(40.7)	1105(41.0)
	無回答	181(8.7)	22(6.2)	1(1.0)	2(1.2)	206(7.7)
人間関係のための性	はい	343(16.5)	66(18.6)	49(50.0)	68(40.7)	526(19.5)
	いいえ	1548(74.7)	266(75.1)	48(49.0)	97(58.1)	1959(72.8)
	無回答	182(8.8)	22(6.2)	1(1.0)	2(1.2)	206(7.7)
その他	はい	101(4.9)	20(5.6)	4(4.1)	3(1.8)	128(4.8)
	いいえ	1792(86.4)	312(88.1)	93(94.9)	162(97.0)	2359(87.6)
	無回答	180(8.7)	22(6.2)	1(1.0)	2(1.2)	205(7.6)

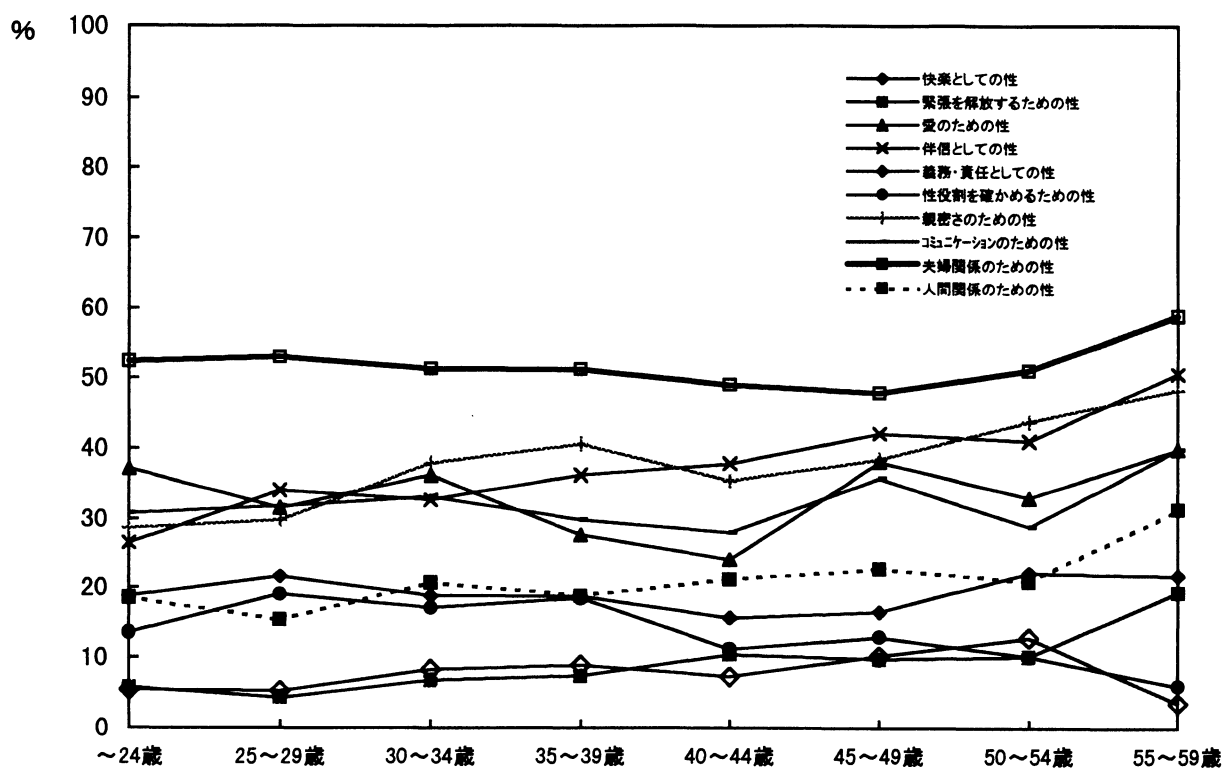


図5 「高齢者の性」のとりえ方 一年齢別ー

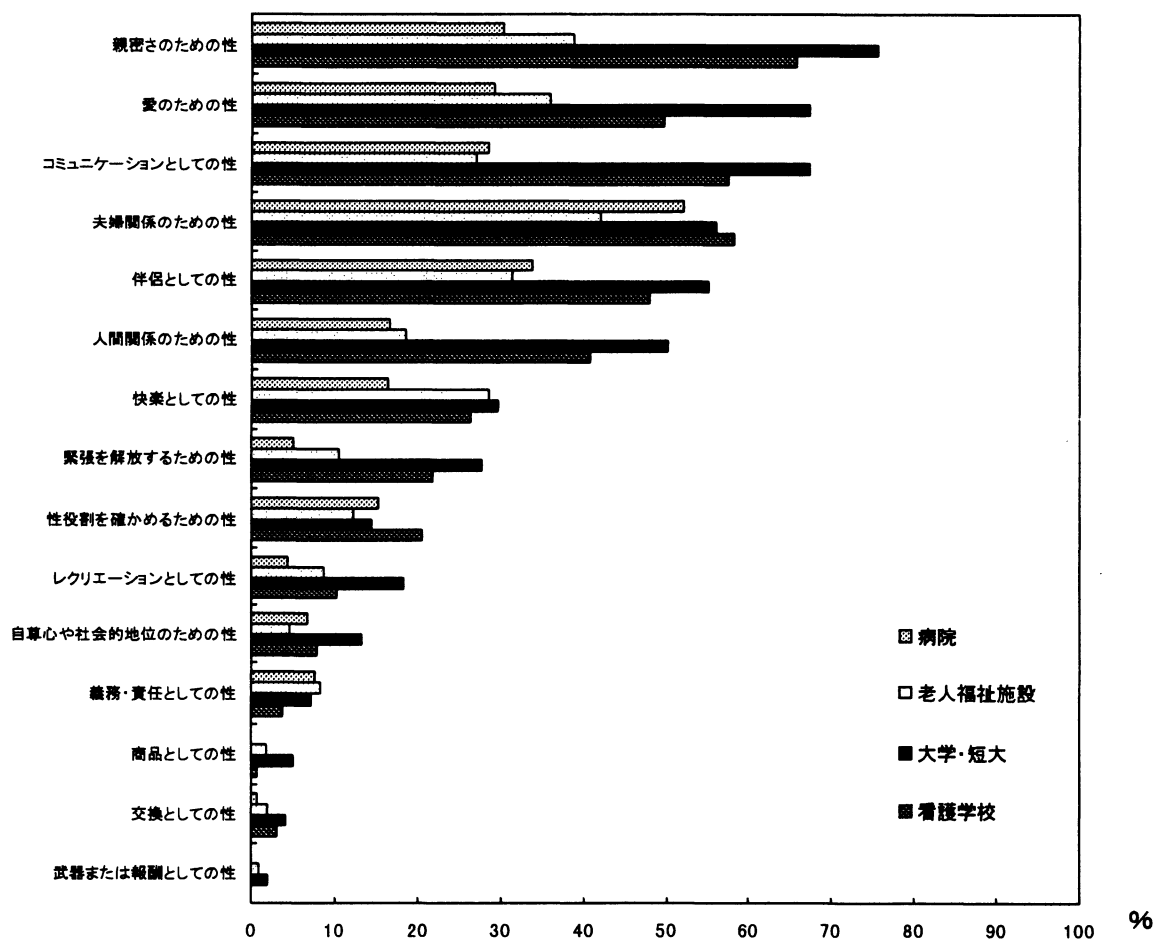


図6 「高齢者の性」のとりえ方 一施設別ー

#### 4 高齢者との交流状況

表 11・12 は、高齢者との交流状況を尋ねたものである。仕事上での交流は 90% 近くの者が多いほうだと回答しているが、仕事以外では少ないほうだと回答している者が 72.9% いた。

表 11 仕事上での高齢者との交流 人数(%)

	病院	老人福祉施設	大学・短大	看護学校	全体
多い	1902(91.8)	349(98.6)	71(72.4)	95(56.9)	2415(89.7)
少ない	160(7.7)	5(1.4)	26(26.5)	71(42.5)	264(9.8)
無回答	11(0.5)	0	1(1.0)	1(0.6)	13(0.5)

表 12 仕事以外での高齢者との交流 人数(%)

	病院	老人福祉施設	大学・短大	看護学校	全体
多い	461(22.3)	127(35.9)	48(49.0)	72(43.1)	708(26.3)
少ない	1596(77.0)	224(63.3)	49(50.0)	93(55.7)	1962(72.9)
無回答	15(0.7)	3(0.8)	1(1.0)	2(1.2)	21(0.8)

#### 5 「自分自身の性」のとらえ方

次に「自分自身の性」をどのようにとらえているのかについて表 13、図 7・8 に示した。全体として回答の多い順に“愛のための性”(72.1%)，“夫婦関係のための性”(57.9%)，“親密さのための性”(47.4%)，“コミュニケーションのための性”(44.4%)，“快楽としての性”(35.0%)であった。「自分自身の性」として半数以上の者がイメージしていたのは“愛のための性”“夫婦関係のための性”であった。“その他”の記述として「種族保存・生殖のため」と回答した者が 20 名、「言いたくない、特になし」と回答した者が 5 名いたが、「自分自身の性」に関しては「わからない」と回答した者はいなかった。

図 7 は年齢別の「自分自身の性」のとらえ方である。“夫婦関係のための性”“伴侶としての性”は年齢が高くなるに伴い増加していた。反対に“親密さのための性”“コミュニケーションのための性”は年齢が高くなると共に減少していた。しかし、ここでも 55～59 歳は“親密さのための性”“快楽としての性”“人間関係のための性”“緊張を解放するための性”の項目が他の年齢層より高かった。

図 8 は施設別である。4 施設に共通し“愛のための性”が最も多く、次に多かった回答は、病院・老人福祉施設・看護学校では“夫婦関係のための性”，大学・短大では“親密さのための性”であった。

#### 6 臨床の場での「性」に関する遭遇

実際の臨床の場で性的な事柄に関することに遭遇したことがあるかを尋ねた回答の結果が、表 14～17、図 9 である。表 14 の「性的欲求を表現している場面に出会ったことがある」者は全体で 1,666 名 (61.9%) であった。この時の気持は(複数回答)，“驚いた” 564 名 (33.9%)，“戸惑った” 443 名 (26.6%)，“当然と思った” 370 名 (22.2%)，“嫌悪した” 336 名 (20.2%)，“怒りを感じた” 146 名 (8.8%)，“いろいろな気持ちになった” 24 名 (1.4%) であった。また、表 15 の「性的な事柄が話題となったことがある」者は 1,476 名 (54.8%) で、その時の気持は“当然と思った” 907 名 (61.4%)，“戸惑った” 310 名 (21.0%)，“嫌悪した” 95 名 (6.4%) であった。表 16 の「診察の介助時(又は検査時)に自分の方が羞恥心を感じたことがある」者は 816 名 (30.3%) であり、その時の気持は“戸惑った” 382 名 (46.7%)，“当然と思った” 287 名 (35.1%)，“驚いた” 94 名 (11.5%) であった。表 17 の「性の不安や悩みを相談されたことがある」者は 766 名 (28.5%) であり、その時の気持は“当然と思った” 553 名 (72.0%)，“戸惑った” 163 名 (21.3%) であった。これら 4 状況について、どの状況でもほぼ 60～70% の者は“個人的に自分の判断で対応”し，“カンファレンスで取り上げ、チームとして対応”したのは 24%～5% 前後であった。“その他”の記述に医師に相談したという回答が 13 名あった。

図 9 は臨床の場での「性」に関する遭遇を施設別に分類したものである。「性的欲求を表現している場



面に出会ったことがある」者は、老人福祉施設職員が 74.0%と最も多く、看護学校教員（65.3%），大学・短大教員（61.2%），病院職員（59.6%）の順であった。「性的な事柄が話題となったことがある」者は、大学・短大の教員が 76.5%と最も多く、看護学校教員（68.9%），老人福祉施設職員（63.0%），病院職員（51.3%）の順であった。「診察の介助時（又は検査時）に自分の方が羞恥心を感じたことがある」者は、大学・短大の教員が 46.9%と最も多く、看護学校教員（37.7%），病院職員（30.7%），老人福祉施設職員（19.8%）の順であった。「性の不安や悩みを相談されたことがある」者は、大学・短大の教員が 51.0%と最も多く、看護学校教員（39.5%），病院職員（28.7%），老人福祉施設職員（15.8%）の順であった。

表13 「自分自身の性」のとらえ方－施設別－

人数(%)

項目		病院	老人福祉施設	大学・短大	看護学校	全体
快楽としての性	はい	675(32.6)	141(39.8)	52(53.1)	74(44.3)	942(35.0)
	いいえ	1315(63.4)	206(58.2)	45(45.9)	92(55.1)	1658(61.6)
	無回答	83( 4.0)	7( 2.0)	1( 1.0)	1( 0.6)	92( 3.4)
緊張を解放するための性	はい	191( 9.2)	47(13.3)	31(31.6)	35(21.0)	304(11.3)
	いいえ	1799(86.8)	300(84.7)	66(67.3)	131(78.4)	2296(85.3)
	無回答	83( 4.0)	7( 2.0)	1( 1.0)	1( 0.6)	92( 3.4)
交換としての性	はい	40( 1.9)	5( 1.4)	4( 4.1)	5( 3.0)	54( 2.0)
	いいえ	1950(94.1)	342(96.6)	93(94.9)	161(96.4)	2546(94.6)
	無回答	83( 4.0)	7( 2.0)	1( 1.0)	1( 0.6)	92( 3.4)
商品としての性	はい	33( 1.6)	7( 2.0)	7( 7.1)	5( 3.0)	52( 1.9)
	いいえ	1958(94.4)	340(96.0)	90(91.8)	161(96.4)	2549(94.7)
	無回答	82( 4.0)	7( 2.0)	1( 1.0)	1( 0.6)	91( 3.4)
愛のための性	はい	1474(71.1)	260(73.4)	77(78.6)	131(78.4)	1942(72.1)
	いいえ	517(24.9)	87(24.6)	20(20.4)	35(21.0)	659(24.5)
	無回答	82( 4.0)	7( 2.0)	1( 1.0)	1( 0.6)	91( 3.4)
伴侶としての性	はい	627(30.2)	146(41.2)	55(56.1)	79(47.3)	907(33.7)
	いいえ	1364(65.8)	201(56.8)	42(42.9)	87(52.1)	1694(62.9)
	無回答	82( 4.0)	7( 2.0)	1( 1.0)	1( 0.6)	91( 3.4)
義務・責任としての性	はい	273(13.1)	40(11.3)	12(12.2)	22(13.2)	347(12.9)
	いいえ	1718(82.9)	307(86.7)	85(86.7)	144(86.2)	2254(83.7)
	無回答	82( 4.0)	7( 2.0)	1( 1.0)	1( 0.6)	91( 3.4)
武器または報酬としての性	はい	31( 1.5)	5( 1.4)	4( 4.1)	5( 3.0)	45( 1.7)
	いいえ	1959(94.5)	342(96.6)	93(94.9)	160(95.8)	2554(94.9)
	無回答	83( 4.0)	7( 2.0)	1( 1.0)	2( 1.2)	93( 3.4)
レクリエーションとしての性	はい	112( 5.4)	17( 4.8)	17(17.3)	12( 7.2)	158( 5.9)
	いいえ	1879(90.6)	330(93.2)	80(81.6)	154(92.2)	2443(90.8)
	無回答	82( 4.0)	7( 2.0)	1( 1.0)	1( 0.6)	91( 3.4)
性役割を確かめるための性	はい	150( 7.2)	18( 5.1)	20(20.4)	33(19.8)	221( 8.2)
	いいえ	1841(88.8)	329(92.9)	77(78.6)	133(79.6)	2380(88.4)
	無回答	82( 4.0)	7( 2.0)	1( 1.0)	1( 0.6)	91( 3.4)
自尊心や社会的地位のための性	はい	57( 2.7)	0	12(12.2)	10( 6.0)	79( 2.9)
	いいえ	1934(93.3)	347(98.0)	85(86.7)	156(93.4)	2522(93.7)
	無回答	82( 4.0)	7( 2.0)	1( 1.0)	1( 0.6)	91( 3.4)
親密さのための性	はい	952(45.9)	148(41.8)	69(70.4)	107(64.1)	1276(47.4)
	いいえ	1040(50.2)	198(55.9)	28(28.6)	59(35.3)	1325(49.2)
	無回答	81( 3.9)	8( 2.2)	1( 1.0)	1( 0.6)	91( 3.4)
コミュニケーションのための性	はい	946(45.6)	110(31.1)	54(55.1)	86(51.5)	1196(44.4)
	いいえ	1046(50.5)	237(66.9)	43(43.9)	80(47.9)	1406(52.2)
	無回答	81( 3.9)	7( 2.0)	1( 1.0)	1( 0.6)	90( 3.3)
夫婦関係のための性	はい	1127(54.4)	241(68.1)	66(67.3)	124(74.3)	1558(57.9)
	いいえ	865(41.7)	106(29.9)	31(31.6)	42(25.1)	1044(38.8)
	無回答	81( 3.9)	7( 2.0)	1( 1.0)	1( 0.6)	90( 3.3)
人間関係のための性	はい	436(21.0)	68(19.2)	41(41.8)	71(42.5)	616(22.9)
	いいえ	1556(75.1)	279(78.8)	56(57.1)	95(56.9)	1986(73.8)
	無回答	81( 3.1)	7( 2.0)	1( 1.0)	1( 0.6)	90( 3.3)
その他	はい	63( 3.0)	10( 2.8)	6( 6.1)	6( 3.6)	85( 3.2)
	いいえ	1931(93.2)	337(95.2)	91(92.9)	160(95.8)	2519(93.6)
	無回答	79( 3.8)	7( 2.0)	1( 1.0)	1( 0.6)	88( 3.3)

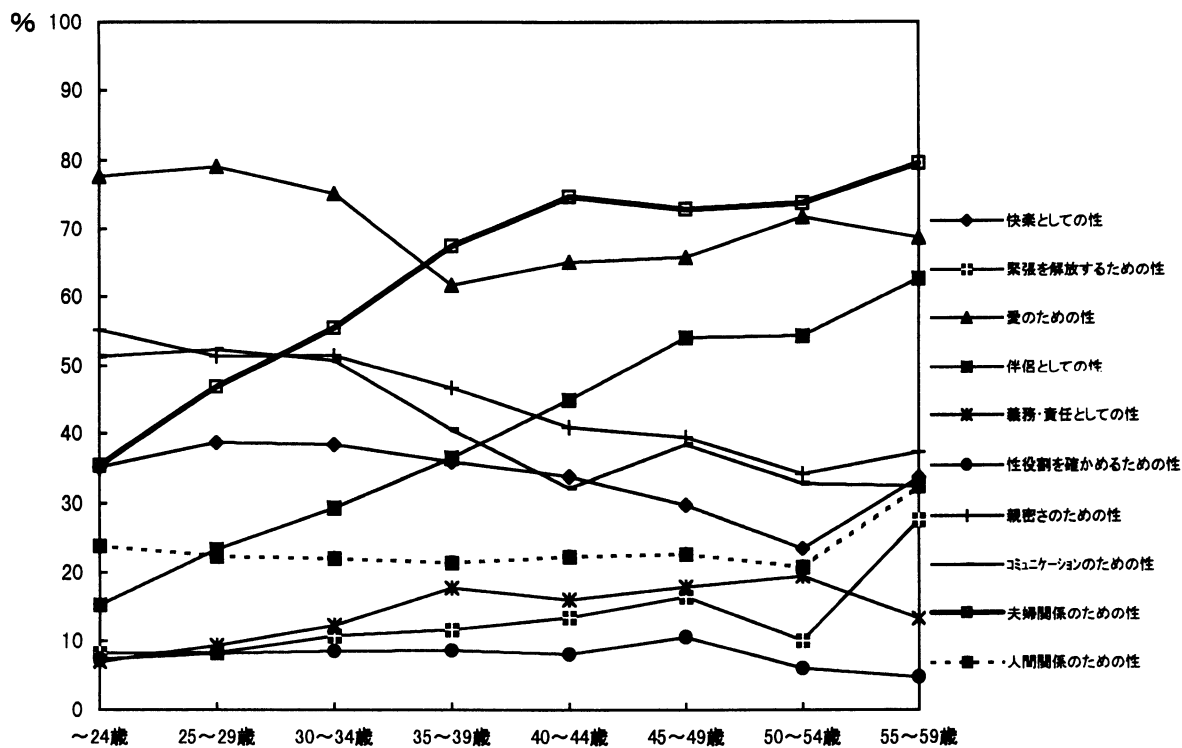


図7 「自分自身の性」のとりえ方 -年齢別-

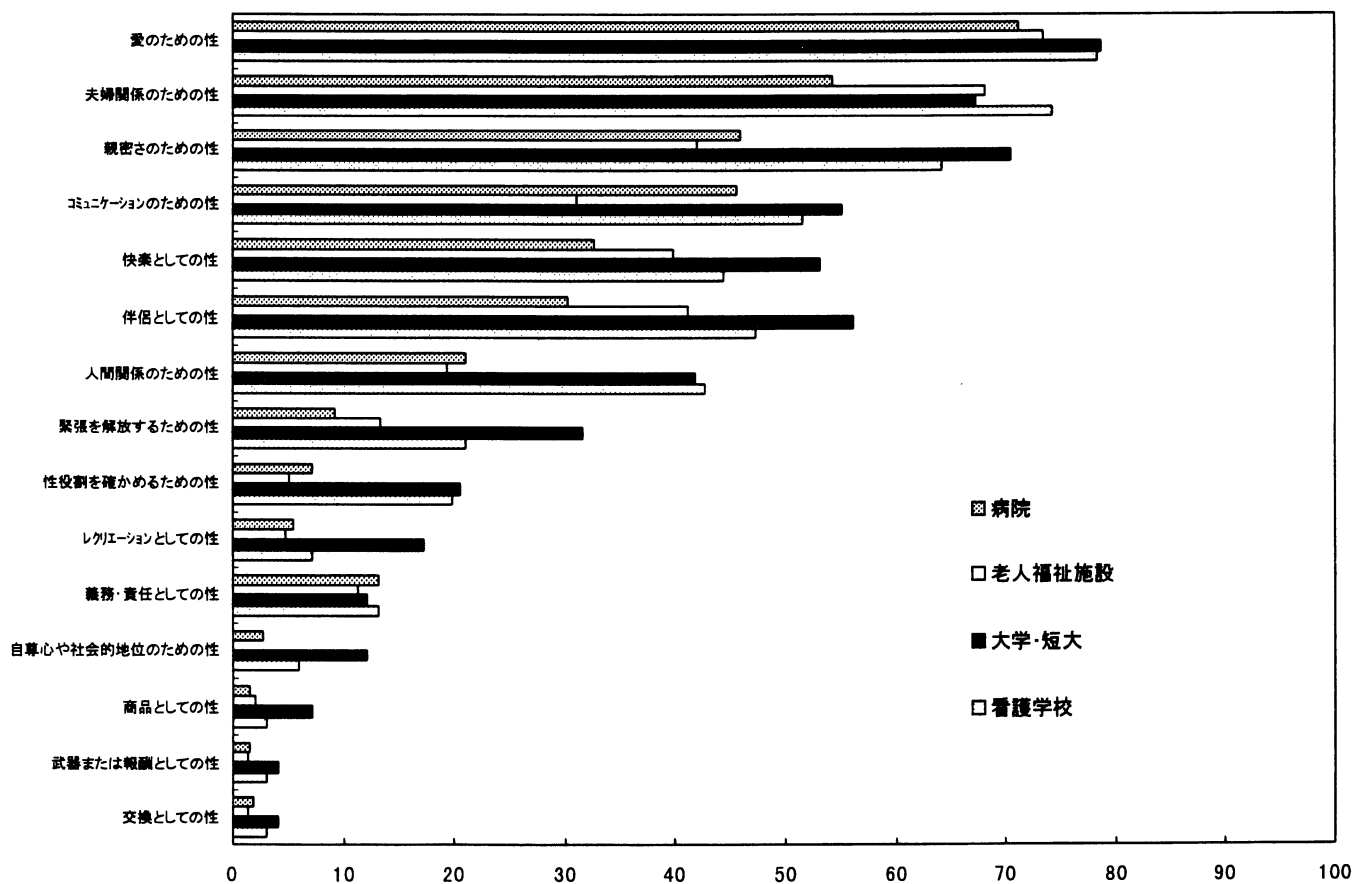


図8 「自分自身の性」のとりえ方 -施設別-

表 14 臨床の場での「性」に関する遭遇＜性的欲求を表現している場面に出会ったことがある＞人数(%)

			病院	老人福祉施設	大学・短大	看護学校	全体
あり			1235(59.6)	262(74.0)	60(61.2)	109(65.3)	1666(61.9)
なし			792(38.2)	84(23.7)	35(35.7)	54(32.3)	965(35.8)
無回答			46( 2.2)	8( 2.3)	3( 3.1)	4( 2.4)	61( 2.3)
その 時の 気持	驚いた	あり	447(36.2)	81(30.9)	7(11.7)	29(26.6)	564(33.9)
		なし	777(62.8)	174(66.4)	51(85.0)	78(71.6)	1079(64.7)
		無回答	12( 1.0)	7( 2.7)	2( 3.3)	2( 1.8)	23( 1.4)
	戸惑った	あり	326(26.4)	64(24.4)	15(25.0)	38(34.9)	443(26.6)
		なし	897(72.6)	191(72.9)	43(71.7)	69(63.3)	1200(72.0)
		無回答	12( 1.0)	7( 2.7)	2( 3.3)	2( 1.8)	23( 1.4)
	嫌悪を感じた	あり	299(24.2)	19( 7.3)	5( 8.3)	13(11.9)	336(20.2)
		なし	924(74.8)	236(90.1)	53(88.3)	94(86.2)	1307(78.5)
		無回答	12( 1.0)	7( 2.7)	2( 3.3)	2( 1.8)	23( 1.4)
	怒りを感じた	あり	135(10.9)	7( 2.7)	2( 3.3)	2( 1.8)	146( 8.8)
		なし	1088(88.1)	248(94.7)	56(93.3)	105(96.3)	1497(89.9)
		無回答	12( 1.0)	7( 2.7)	2( 3.3)	2( 1.8)	23( 1.4)
	人間として当然	あり	200(16.2)	109(41.6)	26(43.3)	35(32.1)	370(22.2)
		なし	1023(82.8)	146(55.7)	32(53.3)	72(66.1)	1273(76.4)
		無回答	12( 1.0)	7( 2.7)	2( 3.3)	2( 1.8)	23( 1.4)
	いらいらした	あり	23( 1.9)	1( 0.4)	0	0	24( 1.4)
		なし	1200(97.1)	254(96.9)	58(96.7)	107(98.2)	1619(97.2)
		無回答	12( 1.0)	7( 2.7)	2( 3.3)	2( 1.8)	23( 1.9)
	その他	あり	99( 8.0)	18( 6.9)	12(20.0)	6( 5.5)	135( 8.1)
		なし	1124(91.0)	237(90.5)	46(76.7)	101(92.7)	1508(90.5)
		無回答	12( 1.0)	7( 2.7)	2( 3.3)	2( 1.8)	23( 1.4)
対応	個人的	あり	876(70.9)	183(69.8)	47(78.3)	81(74.3)	1187(71.2)
		なし	347(28.1)	71(27.1)	12(20.0)	26(23.9)	456(27.4)
		無回答	12( 1.0)	8( 3.1)	1( 1.7)	2( 1.8)	23( 1.4)
	カンファレンス	あり	202(16.3)	63(24.0)	8(13.3)	21(19.3)	294(17.6)
		なし	1021(82.7)	191(72.9)	51(85.0)	86(78.9)	1349(81.0)
		無回答	12( 1.0)	8( 3.1)	1( 1.7)	2( 1.8)	23( 1.4)
	受け止めず	あり	116(9.4)	9( 3.4)	3( 5.0)	8( 7.3)	136( 8.2)
		なし	1107(89.6)	245(93.5)	56(93.3)	99(90.8)	1507(90.5)
		無回答	12( 1.0)	8( 3.1)	1( 1.7)	2( 1.8)	23( 1.4)
	その他	あり	99( 8.0)	17( 6.5)	4( 6.7)	3( 2.8)	123( 7.4)
		なし	1124(91.0)	237(90.5)	55(91.7)	104(95.4)	1520(91.2)
		無回答	12( 1.0)	8( 3.1)	1( 1.7)	2( 1.8)	23( 1.4)

表 15 臨床の場での「性」に関する遭遇&lt;性的なことがらが話題になったことがある&gt; 人数(%)

			病院	老人福祉施設	大学・短大	看護学校	全体
あり			1063(51.2)	223(63.0)	75(76.5)	115(68.9)	1476(54.8)
なし			957(46.2)	117(33.1)	21(21.4)	50(29.9)	1145(42.5)
無回答			53( 2.6)	14( 4.0)	2( 2.0)	2( 1.2)	71( 2.6)
その 時の 気持	驚いた	あり	90( 8.5)	16( 7.2)	4( 5.3)	9( 7.8)	119( 8.1)
		なし	961(90.2)	203(91.0)	70(93.3)	106(92.2)	1340(90.7)
		無回答	14( 1.3)	4( 1.8)	1( 1.3)	0	19( 1.3)
	戸惑った	あり	242(22.7)	26(11.7)	17(22.7)	25(21.7)	310(21.0)
		なし	809(76.0)	193(86.5)	57(76.0)	90(78.3)	1149(77.7)
		無回答	14( 1.3)	4( 1.8)	1( 1.3)	0	19( 1.3)
	嫌悪を感じた	あり	82( 7.7)	8( 3.6)	1( 1.3)	4( 3.5)	95( 6.4)
		なし	969(91.0)	211(94.6)	73(97.3)	111(96.5)	1364(92.3)
		無回答	14( 1.3)	4( 1.8)	1( 1.3)	0	19( 1.3)
	怒りを感じた	あり	16( 1.5)	0	0	1( 0.9)	17( 1.2)
		なし	1035(97.2)	219(98.2)	74(98.7)	114(99.1)	1442(97.6)
		無回答	14( 1.3)	4( 1.8)	1( 1.3)	0	19( 1.3)
	人間として当然	あり	604(56.7)	166(74.4)	56(74.7)	81(70.4)	907(61.4)
		なし	447(42.0)	53(23.8)	18(24.0)	34(29.6)	552(37.3)
		無回答	14( 1.3)	4( 1.8)	1( 1.3)	0	19( 1.3)
	いらいらした	あり	14( 1.3)	1( 0.4)	0	0	15( 1.0)
		なし	1037(97.4)	218(97.8)	74(98.7)	115(100)	1444(97.7)
		無回答	14( 1.3)	4( 1.8)	1( 1.3)	0	19( 1.3)
	その他	あり	119(11.2)	17( 7.6)	4( 5.3)	5( 4.3)	145( 9.8)
		なし	932(87.5)	202(90.6)	70(93.3)	110(95.7)	1314(88.9)
		無回答	14( 1.3)	4( 1.8)	1( 1.3)	0	19( 1.3)
対応	個人的	あり	802(75.3)	181(81.2)	60(80.0)	80(69.6)	1123(76.0)
		なし	239(22.4)	37(16.6)	15(20.0)	35(30.4)	326(22.1)
		無回答	24( 2.3)	5( 2.2)	0	0	29( 2.0)
	カンファレンス	あり	135(12.7)	30(13.5)	8(10.7)	30(26.1)	203(13.7)
		なし	906(85.1)	188(84.3)	67(89.3)	85(73.9)	1246(84.3)
		無回答	24( 2.2)	5( 2.2)	0	0	29( 2.0)
	受け止めず	あり	66( 6.2)	4( 1.8)	1( 1.3)	4( 3.5)	75( 5.1)
		なし	975(91.5)	214(96.0)	74(98.7)	111(96.5)	1374(93.0)
		無回答	24( 2.3)	5( 2.2)	0	0	29( 2.0)
	その他	あり	105( 9.8)	12( 5.4)	9(12.0)	7( 6.1)	133( 9.0)
		なし	937(87.9)	206(92.4)	66(88.0)	108(93.9)	1317(89.0)
		無回答	24( 2.3)	5( 2.2)	0	0	29( 2.0)

表 16 臨床の場での「性」に関する遭遇&lt;診察の介助時(又は検査時)に自分の方が羞恥心を感じたことがある&gt;人数(%)

			病院	老人福祉施設	大学・短大	看護学校	全体
あり			637(30.7)	70(19.8)	46(46.9)	63(37.7)	816(30.3)
なし			1371(66.2)	259(73.2)	49(50.0)	103(61.7)	1782(66.2)
無回答			65( 3.1)	25( 7.1)	3( 3.1)	1( 0.6)	94( 3.5)
その時の気持ち	驚いた	あり	76(11.9)	5( 7.1)	5(10.9)	8(12.7)	94(11.5)
		なし	553(86.5)	62(88.6)	40(87.0)	54(85.7)	709(68.7)
		無回答	10( 1.6)	3( 4.3)	1( 2.2)	1( 1.6)	15( 1.8)
	戸惑った	あり	307(48.0)	30(42.9)	19(41.3)	26(41.3)	382(46.7)
		なし	322(50.4)	37(52.9)	26(56.5)	36(57.1)	421(51.5)
		無回答	10( 1.6)	3( 4.3)	1( 2.2)	1( 1.6)	15( 1.8)
	嫌悪を感じた	あり	18( 2.8)	4( 5.7)	2( 4.3)	2( 3.2)	26( 3.2)
		なし	611(95.6)	63(90.0)	43(93.5)	60(95.2)	777(95.0)
		無回答	10( 1.6)	3( 4.3)	1( 2.2)	1( 1.6)	15( 1.8)
	怒りを感じた	あり	3( 0.4)	0	0	0	3( 0.4)
		なし	626(98.0)	67(95.7)	45(97.8)	62(98.4)	800(97.8)
		無回答	10( 1.6)	3( 4.3)	1( 2.2)	1( 1.6)	15( 1.8)
	人間として当然	あり	211(33.0)	26(37.1)	23(50.0)	27(42.9)	287(35.1)
		なし	418(65.4)	41(58.6)	22(47.8)	35(55.6)	516(63.1)
		無回答	10( 1.6)	3( 4.3)	1( 2.2)	1( 1.6)	15( 1.8)
	いらいらした	あり	4( 0.6)	0	0	1( 1.6)	5( 0.6)
		なし	625(97.8)	67(95.7)	45(97.8)	61(96.8)	798(97.6)
		無回答	10( 1.6)	3( 4.3)	1( 2.2)	1( 1.6)	15( 1.8)
	その他	あり	52( 8.1)	3( 4.3)	3( 6.5)	7(11.1)	65( 7.9)
		なし	577(90.3)	64(91.4)	42(91.3)	55(87.3)	738(90.2)
		無回答	10( 1.6)	3( 4.3)	1( 2.2)	1( 1.6)	15( 1.8)
対応	個人的	あり	476(74.5)	50(71.4)	43(93.5)	54(85.7)	623(76.2)
		なし	134(21.0)	20(28.6)	2( 4.3)	7(11.1)	163(19.9)
		無回答	29( 4.5)	0	1( 2.2)	2( 3.2)	32( 3.9)
	カンファレンス	あり	32( 5.0)	8(11.4)	0	1( 1.6)	41( 5.0)
		なし	578(90.5)	62(88.6)	45(97.8)	60(95.2)	745(91.1)
		無回答	29( 4.5)	0	1( 2.2)	2( 3.2)	32( 3.9)
	受け止めず	あり	26( 4.1)	3( 4.3)	0	0	29( 3.5)
		なし	584(91.4)	67(95.7)	45(97.8)	61(96.8)	757(92.5)
		無回答	29( 4.5)	0	1( 2.2)	2( 3.2)	32( 3.9)
	その他	あり	91(14.2)	10(14.3)	2( 4.3)	7(11.1)	110(13.4)
		なし	522(81.2)	60(85.7)	43(93.5)	54(85.7)	679(82.6)
		無回答	30( 4.7)	0	1( 2.2)	2( 3.2)	33( 4.0)

表 17 臨床の場での「性」に関する遭遇＜性の不安や悩みを相談されたことがある＞人数(%)

			病院	老人福祉施設	大学・短大	看護学校	全体
あり			594(28.7)	56(15.8)	50(51.0)	66(39.5)	766(28.5)
なし			1450(69.9)	294(83.1)	45(45.9)	101(60.5)	1890(70.2)
無回答			29( 1.4)	4( 1.1)	3( 3.1)	0	36( 1.3)
その 時の 気持	驚いた	あり	22( 3.7)	4( 7.1)	1( 2.0)	2( 3.0)	29( 3.8)
		なし	562(94.1)	51(91.1)	49(98.0)	63(95.5)	725(94.3)
		無回答	13( 2.2)	1( 1.8)	0	1( 1.5)	15( 2.0)
	戸惑った	あり	136(22.8)	13(23.2)	5(10.0)	9(13.6)	163(21.3)
		なし	446(75.0)	42(75.0)	45(90.0)	56(84.8)	589(76.8)
		無回答	13( 2.2)	1( 1.8)	0	1( 1.5)	15( 2.0)
	嫌悪を感じた	あり	4( 0.7)	3( 5.4)	0	0	7( 0.9)
		なし	578(97.1)	52(92.9)	50(100)	65(98.5)	745(97.1)
		無回答	13( 2.2)	1( 1.8)	0	1( 1.5)	15( 2.0)
	怒りを感じた	あり	5( 0.8)	0	0	0	5( 0.7)
		なし	577(97.0)	55(98.2)	50(100)	65(98.5)	747(97.4)
		無回答	13( 2.2)	1( 1.8)	0	1( 1.5)	15( 2.0)
	人間として当然	あり	418(70.2)	36(64.3)	44(88.0)	55(83.3)	553(72.0)
		なし	164(27.5)	19(33.9)	6(12.0)	10(15.2)	199(25.9)
		無回答	14( 2.3)	1( 1.8)	0	1( 1.5)	16( 2.1)
	いらいらした	あり	2( 0.3)	0	0	0	2( 0.3)
		なし	580(97.5)	55(98.2)	50(100)	65(98.5)	750(97.8)
		無回答	13( 2.2)	1( 1.8)	0	1( 1.5)	15( 2.0)
	その他	あり	35( 5.9)	1( 1.8)	1( 2.0)	4(6.1)	41( 5.3)
		なし	547(91.9)	54(96.4)	49(98.0)	61(92.4)	711(92.7)
		無回答	13( 2.2)	1( 1.8)	0	1( 1.5)	15( 2.0)
対応	個人的	あり	364(61.2)	29(51.8)	35(70.0)	39(59.1)	467(60.9)
		なし	216(36.3)	26(46.4)	15(30.0)	24(36.4)	281(36.6)
		無回答	15( 2.5)	1( 1.8)	0	3( 4.5)	19( 2.5)
	カンファレンス	あり	141(23.7)	17(30.4)	6(12.0)	23(34.8)	187(24.4)
		なし	439(73.8)	38(67.9)	44(88.0)	40(60.6)	561(73.1)
		無回答	15( 2.5)	1( 1.8)	0	3( 4.5)	19( 2.5)
	受け止めず	あり	1( 0.2)	2( 3.6)	1( 2.0)	1( 1.5)	5( 0.7)
		なし	579(97.3)	53(94.6)	49(98.0)	62(93.9)	743(96.9)
		無回答	15( 2.5)	1( 1.8)	0	3( 4.5)	19( 2.5)
	その他	あり	119(20.0)	10(17.9)	10(20.0)	7(10.6)	146(19.0)
		なし	461(77.5)	45(80.4)	40(80.0)	56(84.8)	602(78.5)
		無回答	15( 2.5)	1( 1.8)	0	3( 4.5)	19( 2.5)

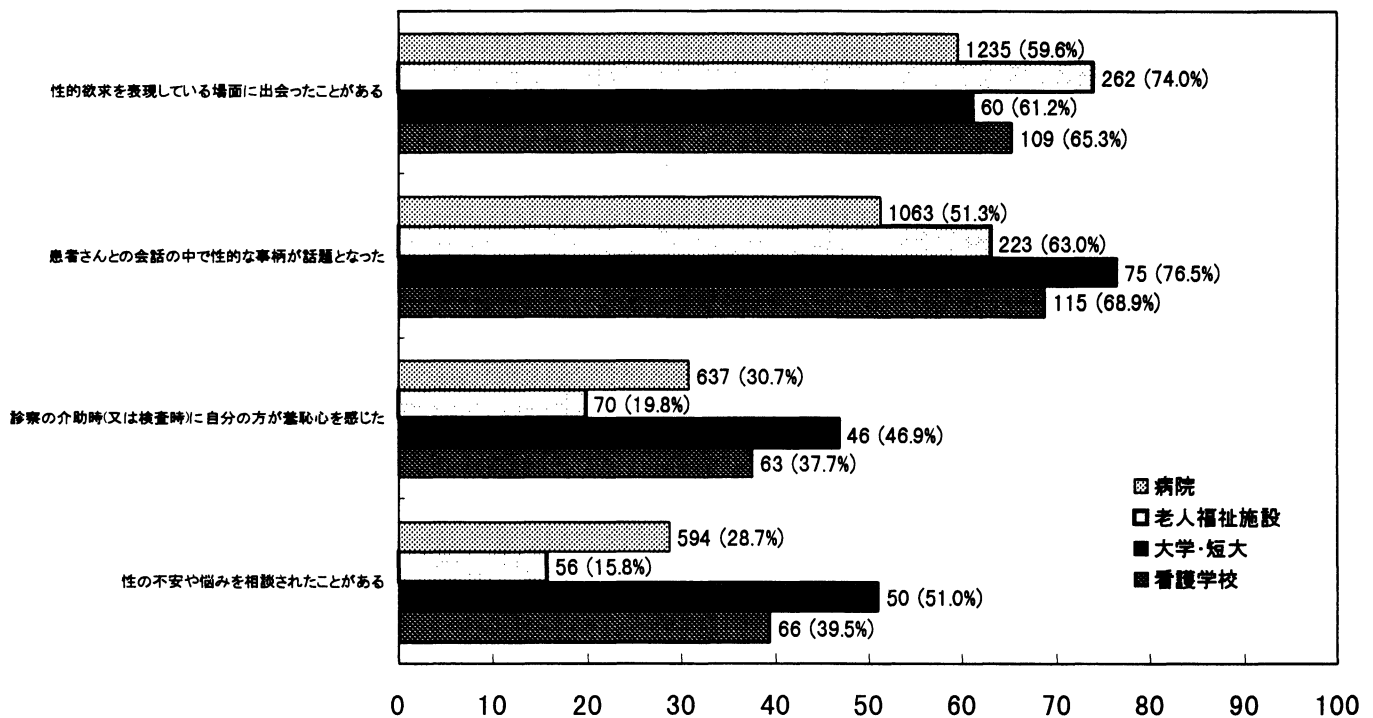


図9 臨床の場での性に関する遭遇

%

## 7 「性一般」に関する考え方（文化的影響）

表 18 は「性一般」に関する考え方（文化的影響）の重複回答の結果である。全体として半数以上の者が同意している項目は“婚前交渉はお互いが愛し合っていれば構わない”（57.2%），“セックスは出産が目的ではない”（56.5%），“婚前交渉はお互いが納得していれば構わない”（55.7%），“セックスは食べたり寝たりと同様、自然な行為である”（50.1%）であった。

図 10-a, 10-b は年齢別の「性一般」に関する考え方である。図 10-a は、年齢が高くなると共に同意する者が増える項目である。それは，“結婚するまでセックスは望ましくない”“性について口にしてはいけない”“老年になったら性欲はなくなる”“女性から求めるのは恥ずかしいことだ”の 4 項目であった。図 10-b は年齢が高くなると共に同意する者が減少する項目である。それは，“セックスは食べたり寝たりと同様自然な行為である”“婚前交渉はお互いが納得していれば構わない”“結婚と恋愛は別のものである”“婚前交渉はお互いが愛しあっていれば構わない”の 4 項目であった。

表18 「性一般」に関する考え方（文化的影響）－施設別－ 人数（％）

項目	病院	老人福祉施設	大学・短大	看護学校	全体
婚前交渉はお互いが愛し合っていれば構わない	1233(59.5)	187(52.8)	45(45.9)	75(44.9)	1540(57.2)
セックスは出産が目的ではない(子供を産むことが目的ではない)	1145(55.2)	217(61.3)	63(64.3)	97(58.1)	1522(56.5)
婚前交渉はお互いが納得していれば構わない	1206(58.2)	181(51.1)	38(38.8)	74(44.3)	1499(55.7)
セックスは食べたり寝たりと同様、自然な行為である	1017(49.1)	189(53.4)	51(52.0)	91(54.5)	1348(50.1)
結婚と恋愛は別のものである	731(35.3)	133(37.6)	32(32.7)	45(26.9)	941(35.0)
結婚するまではセックスは望ましくない	246(11.9)	79(22.3)	38(38.8)	49(29.3)	412(15.3)
老年になったら性欲はなくなる	245(11.8)	69(19.5)	9( 9.2)	10( 6.0)	333(12.4)
性については口にしてはいけない	165( 8.0)	28( 7.9)	21(21.4)	33(19.8)	247( 9.2)
女性から求めるのは恥ずかしいことだ	134( 6.5)	45(12.7)	15(15.3)	18(10.8)	212( 7.9)
いつでも夫の性的な求めに従うのが妻の心得だ	61( 2.9)	16( 4.5)	6( 6.1)	3( 1.8)	86( 3.2)
性は子供を産むための行為であり、快楽のためにあるのではない	49( 2.4)	14( 4.0)	3( 3.1)	1( 0.6)	67( 2.5)
月経閉止後は性生活をやめるのが自然だ	31( 1.5)	7( 2.0)	1( 1.0)	2( 1.2)	41( 1.5)
その他	34( 1.6)	6( 1.7)	10(10.2)	11( 6.6)	61( 2.3)



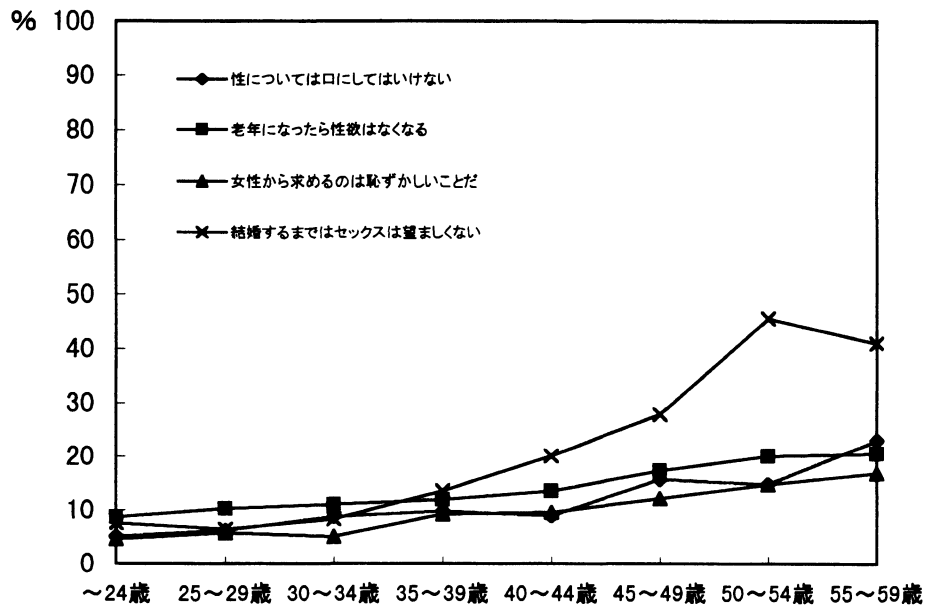


図10-a 「性一般」に関する考え方（文化的影響）一年齢別ー

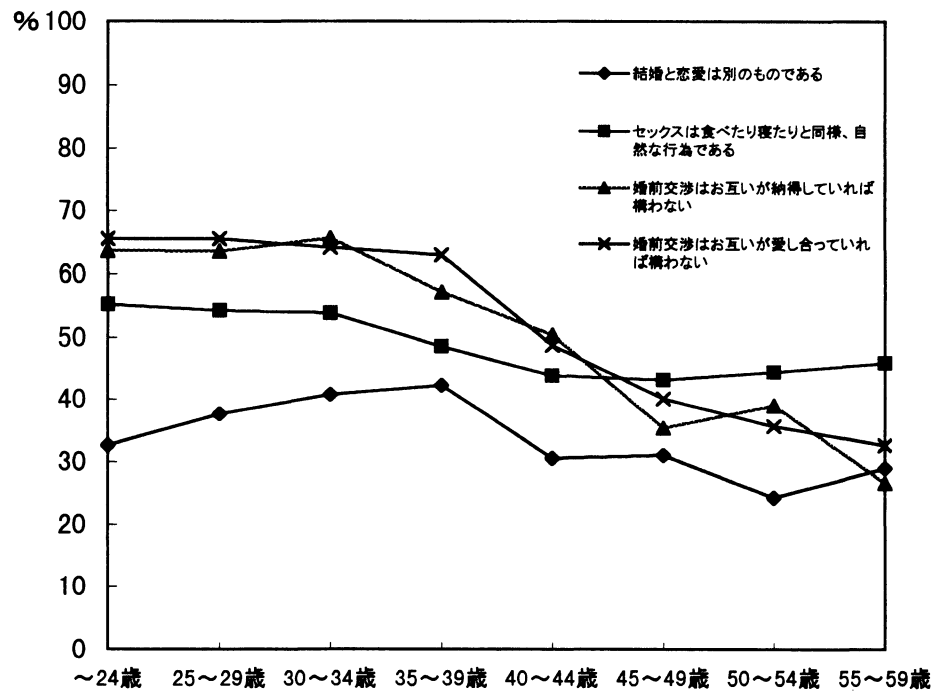


図10-b 「性一般」に関する考え方（文化的影響）一年齢別ー

## 8 仕事の満足度

表 19 は、調査対象者の現在の仕事に対する満足度を尋ねたものである。全体としては“充実している”“まあ充実している”をあわせると 59.3%であった。施設別にみると、病院 55.1%, 老人福祉施設 72.3%, 大学・短大 81.6%, 看護学校 69.5%であり病院職員の仕事の満足度がもっとも低かった。

表19 仕事の満足度

人数(%)

	病院	老人福祉施設	大学・短大	看護学校	全体
充実・満足	234(11.3)	127(35.9)	39(39.8)	38(22.8)	438(16.3)
まあ充実・満足	909(43.8)	129(36.4)	41(41.8)	78(46.7)	1157(43.0)
何ともいえない	598(28.8)	62(17.5)	12(12.2)	32(19.2)	704(26.2)
まあ不満足	184( 8.9)	14( 4.0)	3( 3.1)	11( 6.6)	212( 7.9)
不満足	118( 5.7)	16( 4.5)	2( 2.0)	6( 3.6)	142( 5.3)
無回答	30( 1.4)	6( 1.7)	1( 1.0)	2( 1.2)	39( 1.4)

## 考察

### 1 「高齢者」に対するイメージ

今回の我々の調査で、何歳から「高齢者」というのがふさわしいのかについては、“70歳以上”と考えている者が50.3%と最も多かった。一方、我々の「高齢者の性」に関する研究(1)では、対象は65歳以下の一般の人であったが、高齢者を“65歳以上”と考えている者が30.8%，“70歳以上”と考えている者が25.3%であった。また、「老人の生活と意識」<sup>6)</sup>(総務庁:1992年)の60歳以上の人を対象にした調査でも我々の研究(1)と同様な結果が得られている。今回の調査結果で高齢者と呼ぶにふさわしい年齢が70歳以上と高くなったのは、看護・介護職を対象としているため日々病気や障害を持つ高齢者のケアをし、また元気な高齢者と接する機会も多いことが影響しているのではないだろうか。また、一般社会の高齢者の定義が65歳から変化しつつあることも影響しているのではないだろうか。その一つの現れとして「21世紀:高齢者が社会を変えるー新しい高齢者像の確立をめざしてー」(心豊かで活力ある長寿社会づくりに関する懇談会報告)<sup>7)</sup>が本年3月に出された。この報告書の冒頭には『新しい高齢者像を考える。…中略…「高齢者」観を変えよう、例えば、高齢者は70歳から…中略…画一的な高齢者観や一律の取り扱いを変える必要がある』と述べられている。また、年金支給年齢の引き上げや元気で健康な老人の活動の支援などから高齢者観が少しずつ変化してきていると推察できる。

高齢者に対するイメージでは、今回の調査で全体の半数以上の者が①何事にも一つのことに固執しやすい、②豊富な人生経験、③死が身近にある存在、④援助を必要とする存在、⑤身体の衰えが目立つ、としていた。このうち②以外はどちらかというとマイナスイメージである。しかし、調査対象者が高齢者を70歳以上あるいは80歳以上と考えていることを考え合わせると、加齢に伴い身体的変化が生じるという事実を反映した結果と見ると必ずしもマイナスイメージではないのかもしれない。

6) 総務庁長官官房老人対策室：老人の生活と意識，中央法規出版，東京，1992。

7) 21世紀 高齢者が社会を変えるー新しい高齢者像の確立をめざしてー：心豊かで活力ある長寿社会づくりに関する懇談

会報告，オンライン，1997年4月7日アクセス，<http://www.nurse.or.jp/information/report/report95.html>

### 2 「高齢者の性」と「自分自身の性」のとらえ方

「高齢者の性」のとらえ方は、全体として“夫婦関係の性”“親密さのための性”“伴侶としての性”“コミュニケーションのための性”としてとらえており、「自分自身の性」は“愛のための性”“夫婦関係のための性”“親密さのための性”“コミュニケーションのための性”“快楽としての性”としてとらえていた。“夫婦関係としての性”“親密さのための性”“コミュニケーションのための性”は回答率に違いが

あるものの共通した項目であり、これに「高齢者の性」には“伴侶としての性”が加わり、「自分自身の性」には“愛のための性”と“快楽としての性”が加わっている。「高齢者の性」には、愛とか快楽というものはイメージしにくいのであろうか。「高齢者の性」に関しては、年齢層の違いによる変化が少なく、すべての年代をとおして、“夫婦関係のための性”が高い割合を示している。これに比較して、「自分自身の性」は年齢が高くなると共に“夫婦関係のための性”“伴侶としての性”が漸増し、反対に“親密さのための性”“コミュニケーションのための性”は年齢が高くなると共に漸減の傾向にあった。回答状況は「自分自身の性」に比べて「高齢者の性」のほうが無回答が多く、現実のものとしてイメージしにくいことを示していると考えられる。「自分自身の性」は、「高齢者の性」に比べて現実的なものとしてとらえ、「自分自身の性」を配偶者との関係性の中に位置づけていると考えられる。これは、一夫一婦制の中での現実を反映しているのではないかと考えられる。

### 3 臨床の場での「性」に関する遭遇

実際の臨床の場で性的な事柄に関することに遭遇したことがあるかを尋ねた結果、「性的欲求を表現している場面に出会ったことがある」「性的な事柄が話題となったことがある」者はいずれも 50%を越えていた。また、「診察の介助時（又は検査時）に自分の方が羞恥心を感じたことがある」「性の不安や悩みを相談されたことがある」者はそれぞれ 30%近くである。しかし、このような事柄に驚いたり、嫌悪感を持ったりしていながら、個人的に対応している者がほとんどであった。このことは看護診断のための「性」に関する情報収集についての高村らの調査<sup>8)</sup>においても、「性」に関する情報を聴取しているものはわずか 4.1%と少なく、看護婦の認識の低さを指摘していることを裏づける結果となった。

8) 高村寿子, 松本鈴子, 姫野憲子他: 看護職の性: セクシュアリティに関する認識と援助の状況, 看護実践の科学, 9, 86~92, 1994.

### 4 「高齢者の性」と「性」に関する教育と内容

今回の調査から、「高齢者の性」に関する学習の機会はほとんどないことがわかった。「高齢者の性」に関して、身体的・精神的・社会的側面からの学習の必要性を痛感した。

「性」の一般的な知識の学校教育での学習については、成長に伴う身体の生理的な変化については教授され記憶されているが、愛情に関わる教育や sexuality にかかわる項目はなかった。

### 5 「性一般」に関する考え方（文化的影響）

「性一般」について、我々は知らず知らずのうちにある種の「性」に関する社会的規範を身につけている。“性については口にはいけない”“老年になったら性欲はなくなる”“女性から求めるのは恥ずかしいことだ”は荒木<sup>9)</sup>が行った調査と同じ項目である。荒木の調査時の対象は 60 歳以上の在宅者であったが、3~5 割の者がこの 3 項目について肯定回答している。荒木はこれを伝統的な性道徳下で女性が従属的な性関係を強いられてきたことが推察できるとしている。我々の調査では、年齢が高くなるに従い肯定回答が増加していたが、この荒木の指摘と関連があると考えられる。すなわち、高齢者にはこのような規範が存在するであろうことが我々の研究からも推察できる。

一方、特に若い年齢層では“婚前交渉はお互いが納得していれば構わない”“婚前交渉はお互いが愛しあっていれば構わない”の項目が高い支持を得ていた。これは、伝統的な「性」に対する考え方への変化を反映していると考えられる。このことから、「性」についてのとらえ方は、社会の時代状況などに大きく影響を受けることが伺える。

9) 荒木乳根子: 高齢者の性, 総合リハビリテーション, 23-10, 869~874, 1995.

## おわりに

本調査の結果「高齢者の性」についてケアに携わる看護・介護職がどうとらえ、どう対応しているかは、現在の職種や年齢による差はあるが一定の傾向は概観できたものと考えている。今後は、施設別・職種別について詳細な分析を行い報告する予定である。

本調査の結果が臨床及び教育の場にいささかでも貢献できれば幸いである。

最後に、本調査に多大なご協力をいただきました看護・介護職の皆様、各施設の皆様に深謝申し上げます。また、この研究は本学共同研究の研究費によるものであることを申し添え、ここに感謝申し上げます。

### 「高齢者の性」の研究会 メンバー

○水戸美津子

秋山啓子

島村澄江

渡邊典子

西脇洋子